

○逓信省告示第八十二號

本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十六日

名 稱 位 置
上取訪郵便局 長野縣諏訪郡上取訪町
下取訪郵便局 長野縣諏訪郡下取訪町

名 稱 位 置
岡谷郵便局 長野縣諏訪郡平野村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第八十三號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「信濃國北佐久郡小諸町」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年二月二十六日

逓信大臣 原敬

一 信濃國諏訪郡上取訪町(字澁崎、同角間新田ヲ除ク)、四賀村字武津
一 信濃國諏訪郡下取訪町(字高木、同土波止、同落合、同種橋、同西併屋、同萩倉、同蝶ヶ澤、同大平ヲ除ク)、長地村字東町、同東堀
一 信濃國諏訪郡平野村、川岸村字三澤、同橋原、湊村字花園

○逓信省告示第八十四號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本日ヨリ施行ス

明治四十一年二月二十六日

逓信大臣 原敬

「長東京小諸間」ノ次ニ

加入區域外 電話料
一 通話ノ 話呼出料
長東京上取訪間 金五十錢
長東京下取訪間 金五十五錢
長東京岡谷間 金五十五錢

「甲府横濱間」ノ次ニ

「八王子横濱間」ノ次ニ	甲府上取訪間	金二十五錢	金十五錢
	甲府下取訪間	金二十五錢	金十五錢
	甲府岡谷間	金二十五錢	金十五錢
	甲府松本間	金二十五錢	金十五錢
	八王子下取訪間	金四十錢	金二十錢
	八王子岡谷間	金四十五錢	金二十錢
	八王子松本間	金四十五錢	金二十錢
「長横濱中野間」ノ次ニ	長横濱上取訪間	金六十錢	金二十錢
	長横濱下取訪間	金六十錢	金二十錢
	長横濱岡谷間	金六十錢	金二十錢
	長横濱松本間	金七十錢	金二十錢
「長野小諸間」ノ次ニ	長野上取訪間	金二十五錢	金十五錢
	長野下取訪間	金二十五錢	金十五錢
	長野岡谷間	金二十五錢	金十五錢
「上田小諸間」ノ次ニ	上田上取訪間	金二十錢	金十五錢
	上田下取訪間	金二十錢	金十五錢
	上田岡谷間	金二十錢	金十五錢
「松本小諸間」ノ次ニ	松本上取訪間	金二十錢	金十五錢
	松本下取訪間	金二十五錢	金十五錢
	松本岡谷間	金二十五錢	金十五錢
「小諸九子間」ノ次ニ	上取訪下取訪間	金十錢	金十錢
	上取訪岡谷間	金十錢	金十錢
	下取訪岡谷間	金十錢	金十錢

○逓信省告示第八十五號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱 澁川郵便局

位 置 福島縣石川郡澁川村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第八十六號

來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱

釜ノ子郵便局

福島縣西白河郡釜子村

呼坂郵便局

山口縣鹿毛郡呼坂村

逓信大臣 原敬

大崎郵便局

高知縣香川郡大崎村

仁方郵便局

鹿島縣賀茂郡仁方村

○逓信省告示第八十七號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱 宇部郵便局

位 置 慶手縣九戶郡宇部村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第八十八號

明治三十六年三月勅令第四十二號ニ基ク請願ニ依リ來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱 西唐津郵便局

位 置 佐賀縣東松浦郡唐津村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第八十九號

本月二十九日限り左記電信取扱所ヲ廢止ス但シ當該取扱所ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

西唐津郵便局

佐賀縣東松浦郡唐津村

承繼局名 西唐津郵便局

逓信大臣 原敬

明治四十一年二月二十七日

名 稱 西唐津電信取扱所

位 置 佐賀縣東松浦郡唐津村

承繼局名 西唐津郵便局

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第九十號

來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱 牧口郵便局

位 置 大分縣大野郡牧口村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第九十一號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱 山梨郵便局

位 置 靜岡縣周智郡山梨町

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第九十二號

來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱 大阪新町橋郵便局

位 置 大阪府西區新町通一丁目

名 稱 大阪下福島郵便局

位 置 大阪府北區下福島三丁目

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第九十三號

明治四十一年三月一日ヨリ清國九江ニ郵便受取所ヲ設置ス其名稱位置及所轄局名左ノ如シ

右郵便受取所ニ於テハ郵便物ハ所内ニ於テ之ヲ交付ス

明治四十一年二月二十七日

名 稱 九江郵便受取所

位 置 清國九江

所轄局 漢口

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第九十四號

來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十八日

名 稱 九江郵便受取所

位 置 清國九江

所轄局 漢口

逓信大臣 原敬

名 稱 位 置
豐平郵便局 北海道石狩國札幌郡豐平村
小樽花園郵便局 北海道小樽區花園町

名 稱 位 置
富山四十物町郵便局 富山市東四十物町

○遞信省告示第九十五號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中「石狩國空知郡龍川村字一ノ坂」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年二月二十八日

遞信大臣 原敬

一石狩國札幌郡豐平村大字豐平ノ内本通 自平橋 水車通 湯殿山通

○遞信省告示第九十六號

來三月一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年二月二十八日

遞信大臣 原敬

- | | | | |
|----|-----|---|-------------------|
| 名 | 稱 | 位 | 置 |
| 下津 | 郵便局 | | 和歌山縣海草郡淡中村(和歌山縣) |
| 枚岡 | 郵便局 | | 大阪府中河内郡枚岡村(和歌山縣) |
| 丹生 | 郵便局 | | 和歌山縣日高郡丹生村(和歌山縣) |
| 交野 | 郵便局 | | 大阪府北河内郡交野村(和歌山縣) |
| 新庄 | 郵便局 | | 和歌山縣西牟婁郡新庄村(和歌山縣) |
| 新瀨 | 郵便局 | | 新瀨市中大畑町(和歌山縣) |

○遞信省告示第九十七號

明治四十年三月遞信省告示第七十三號中左ノ通改正シ來三月一日ヨリ之ヲ施行ス

明治四十一年二月二十八日

遞信大臣 原敬

新橋營業事務所所管區域中「新橋靜岡間」自新橋 至一三五・六〇〇ヲ「新橋靜岡間」自新橋 至一三五・七三〇ト改メ「品川赤羽間」自品川 至一二・四三〇ヲ「品川赤羽間」自品川 至一二・三六〇ト改メ
名古屋營業事務所所管區域中「燒津醒ヶ井間」自一二五・六〇〇 至一二八・四〇〇ヲ「燒津醒ヶ井間」自一二五・七三〇 至一二八・四〇〇ト改メ

○遞信省告示第九十八號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十八日

遞信大臣 原敬

名 稱 內道川郵便局

位 置 秋田縣由利郡道川村

○遞信省告示第九十九號

來三月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十八日

遞信大臣 原敬

名 稱 牧園郵便局

位 置 鹿兒島縣姶良郡牧園村

名 稱 一湊郵便局

位 置 鹿兒島縣熊毛郡上屋久村

○遞信省告示第二百號

明治四十年九月遞信省告示第五百八十五號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル諸國等ヲ示ス表中「第二」電信爲替ノ部蘭領東印度ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加ヘ來三月一日ヨリ施行ス

明治四十一年二月二十九日

遞信大臣 原敬

瑞典 (Sweden)
國內總テノ郵便局ニ於テハ取扱ハサルモ
重ナル諸地方ニハ總テ電信爲替ヲ振宛ツ
ルコトヲ得

法、山 法、山 一千法

法、山 法、山 一千法

一千法ニ對スル
本邦貨幣相當額

○遞信省告示第二百一號

明治四十年九月遞信省告示第五百八十五號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル諸國等ヲ示ス表中左ノ通
改メ來三月一日ヨリ施行ス

明治四十一年二月二十九日

遞信大臣 原敬

「第一 通常爲替」一 直接交換國「甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部中塊地利ノ
項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

「カイロ」(Canea)	島トーリク (Crete Island)
「ラナカ」(Rethimo)	
「サニ」(Sani) {「サニ」(Sani) of (Valley) (Island Samos)}	
「アレキサンドリア」(Alexandria, or Iskandariyoon)	
「ベイルート」(Beirut, or Beirut)	
「セメス」(Semes, or Tchesme)	
「チオス」(Chios or Scio)	
「ダーダネル」(Dardanelles)	
「イネボリ」(Ineboli)	
「ダフ」(Dafnia)	
「エルサレム」(Jerusalem)	

局便郵利地塊國外在
(Austrian Post Offices in foreign countries)

「カイロ」(Canea)	古耳土亞細亞 (Turkey in Asia)
「ラナカ」(Rethimo)	
「サニ」(Sani) {「サニ」(Sani) of (Valley) (Island Samos)}	
「アレキサンドリア」(Alexandria, or Iskandariyoon)	
「ベイルート」(Beirut, or Beirut)	
「セメス」(Semes, or Tchesme)	
「チオス」(Chios or Scio)	
「ダーダネル」(Dardanelles)	
「イネボリ」(Ineboli)	
「ダフ」(Dafnia)	
「エルサレム」(Jerusalem)	
「アドリアノプル」(Adrianoople)	古耳土巴羅歐 (Turkey in Europe)
「コンスタンチノプル」(Constantinople)	
「ダデアグアジ」(Dede Agudj, or Dede Agudj)	
「ダズゾ」(Danzoo)	
「ガリポリ」(Gallipoli)	
「カヴァラ」(Kavala, or Cavala)	
「ラゴス」(Lagos)	
「プレヴェゼ」(Prevese)	
「ロドス」(Rhodos)	
「シロニ」(Sironic)	

法山 四圓 購テスルコトヲ得ス 購テスルコトヲ得ス 名宛郵便局

同「一」直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國「乙」特別條約國郵政廳ノ媒介ニ依ルモノノ部中在土耳其古埃地利郵便局ノ各項ヲ削ル

○遞信省告示第二百一號
來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十一年二月二十九日

名 稱 位 置 遞信大臣 原敬

豐橋郵便局 豐橋市大字札木 岩園郵便局 富山縣上新川郡東岩園町

○遞信省告示第二百三號
來三月一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年二月二十九日

名 稱 位 置 遞信大臣 原敬

山鹿郵便局 熊本縣鹿本郡山鹿町 植木郵便局 熊本縣鹿本郡植木町
隈府郵便局 熊本縣菊池郡隈府町 來民郵便局 熊本縣鹿本郡來民町

○遞信省告示第二百四號
明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中「肥後國下益城郡守富村ノ内大字廻江」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年二月二十九日

遞信大臣 原敬

一 肥後國鹿本郡山鹿町、大道村大字中村米田村大字南島字迎町、八幡村大字熊入

一 肥後國菊池郡隈府町大字隈府

一 肥後國鹿本郡植木町大字植木同廣住字仁連塔、櫻井村大字瀧水字長浦、同上杉原、大字舞尾字植木町高瀬口

一 肥後國飽託郡川上村大字小糸山字杉原

一 肥後國鹿本郡來民町

○遞信省告示第二百五號
明治三十九年八月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス

明治四十一年二月二十九日

遞信大臣 原敬

「熊本柳河間」ノ次ニ

加入區域外 電話料 一回ノ電話呼出料

熊本山鹿間 金十五錢 熊本府間 金十五錢 熊本植木間 金十五錢 熊本來民間 金十五錢

川尻植木間 金十五錢

「川尻大牟田間」ノ次ニ

「福岡柳河間」ノ次ニ

福岡山鹿間 金二十五錢

「大牟田柳河間」ノ次ニ

大牟田山鹿間 金十五錢

「久留米柳河間」ノ次ニ

久留米山鹿間 金二十五錢 久留米植木間 金二十五錢

明治四十一年二月 告示 遞信省第二百五號

柳河佐賀間ノ次ニ

山鹿限府	山鹿限府	山鹿限府	山鹿限府	山鹿限府	山鹿限府
金	金	金	金	金	金
十	十	十	十	十	十
五	五	五	五	五	五
十	十	十	十	十	十
五	五	五	五	五	五
十	十	十	十	十	十
五	五	五	五	五	五
十	十	十	十	十	十
五	五	五	五	五	五

○統監府告示第七號(官報二月十二日)
 明治四十一年一月二十三日東洋火災保險株式會社ノ設立ヲ許可シ左ノ命令書ヲ下付セリ

明治四十一年二月六日

命令書

東洋火災保險株式會社ノ設立ヲ許可ス
 但シ左記命令事項ヲ遵守スヘシ
 一 日本帝國ノ保險業法及其ノ附屬法令ニ準據スヘシ
 前記法令ニ主務官廳農商務大臣、地方長官トアルハ韓國農商工部農商工部大臣、同地方長官ト心得ヘシ
 二 日本及清國ニ於テハ別ニ當該官廳ノ許可ヲ受クヘシ
 三 本命令ニ違反シタルトキハ許可ヲ取消スコトアルヘシ
 ○統監府告示第八號(官報二月十三日)
 來二月十五日左記居留民團ヲ設立ス

明治四十一年二月八日

統監代理

副統監 子爵曾禰荒助

名 稱

新義州居留民團

敬浦洞ノ西方無名ノ入江ヨリ彌勒洞ノ南端ヲ經テ京義鐵道線路第二鐵橋ノ東南端ニ達シ之ヨリ東北三百間ノ地點ヲ經テ上端洞ト下端洞トノ境界線ニ接續シ同境界線ニ依リ鴨綠江ノ左岸ニ達スル線ヲ以テ其ノ境界トス但シ線内各地ハ本地區ニ屬ス

○統監府告示第九號(官報二月二十五日)
 左記郵便所ノ位置名稱下記ノ通改ム

明治四十一年二月十九日

統監代理

副統監 子爵曾禰荒助

所 名 現 在 名 稱 正

候館郵便所 慶尙北道漆谷郡巴福面石田洞 慶尙北道漆谷郡巴福面館洞

○統監府告示第十號(官報二月二十九日)

明治四十一年三月一日ヨリ左記郵便局及郵便電信取扱所ニ於テ韓國國庫金ノ出納及保管事務ヲ取扱フ

統監代理

副統監 子爵曾禰荒助

明治四十一年二月二十二日

局 所 名 位 置 局 所 名 位 置
 龍巖浦郵便局 平安北道龍川府西面龍巖浦 慶源郵便電信取扱所 慶鏡北道慶源郡慶源邑
 茂山郵便電信取扱所 咸鏡北道茂山郡茂山邑 咸鏡北道鎮城郡鎮城邑

○統監府告示第十一號(官報二月二十九日)
 明治四十一年二月二十九日限リ左記郵便局ノ韓國國庫金出納及保管事務ノ取扱ヲ廢止ス

統監代理

副統監 子爵曾禰荒助

明治四十一年二月二十二日

忠清南道

通信官署名	位	區	出納受持區域	受持韓國金庫
江景郵便局	恩津郡金浦面江景浦	石川郡	恩津郡 扶餘郡	群山支金庫
洪州郵便局	洪州郡洪州邑	洪州郡	結城郡	中央金庫
太田郵便局	懷德郡南面太田	懷德郡	海美郡	
瑞山郵便局	瑞山郡瑞山邑	瑞山郡	蔚山郡	中央金庫
河川郵便局	河川郡河川邑	河川郡	蔚山郡	
禮山郵便局	禮山郡禮山邑	禮山郡	蔚山郡	中央金庫
定山郵便局	定山郡定山邑	定山郡	蔚山郡	
牙山郵便局	牙山郡牙山邑	牙山郡	蔚山郡	中央金庫
天安郵便局	天安郡天安邑	天安郡	蔚山郡	
全義郵便局	全義郡全義邑	全義郡	蔚山郡	中央金庫
藍浦郵便局	藍浦郡藍浦邑	藍浦郡	蔚山郡	
鴻山郵便局	鴻山郡鴻山邑	鴻山郡	蔚山郡	中央金庫
連山郵便局	連山郡連山邑	連山郡	蔚山郡	
忠清南道通信官署名	忠清南道			
清州郵便局	清州郡清州邑	清州郡	文義郡 清安郡	中央金庫
沃川郵便局	沃川郡沃川邑	沃川郡	永同郡	
黃洞郵便局	黃洞郡黃洞邑	黃洞郡	青山郡	中央金庫
報恩郵便局	報恩郡報恩邑	報恩郡	懷仁郡	
嶺川郵便局	嶺川郡嶺川邑	嶺川郡	丹陽郡	
槐山郵便局	槐山郡槐山邑	槐山郡		
堤川郵便局	堤川郡堤川邑	堤川郡		

全羅南道

通信官署名	位	區	出納受持區域	受持韓國金庫
長興郵便局	長興郡長興邑	長興郡	寶城郡 康津郡	水滄支金庫
靈光郵便局	靈光郡靈光邑	靈光郡		
莞島郵便局	莞島郡莞島邑	莞島郡		羅州支金庫
成平郵便局	成平郡成平邑	成平郡		
海南郵便局	海南郡海南邑	海南郡		
珍島郵便局	珍島郡珍島邑	珍島郡		
靈巖郵便局	靈巖郡靈巖邑	靈巖郡		
麗水郵便局	麗水郡麗水邑	麗水郡		
順陽郵便局	順陽郡順陽邑	順陽郡		
綾州郵便局	綾州郡綾州邑	綾州郡		
潭陽郵便局	潭陽郡潭陽邑	潭陽郡		
谷城郵便局	谷城郡谷城邑	谷城郡		
順天郵便局	順天郡順天邑	順天郡		
長城郵便局	長城郡長城邑	長城郡		
全羅南道通信官署名	全羅南道			
南原郵便局	南原郡南原邑	南原郡	雲峰郡 任實郡	群山支金庫
淳昌郵便局	淳昌郡淳昌邑	淳昌郡		
錦山郵便局	錦山郡錦山邑	錦山郡		
鎮安郵便局	鎮安郡鎮安邑	鎮安郡		
龍潭郵便局	龍潭郡龍潭邑	龍潭郡		
咸悅郵便局	咸悅郡咸悅邑	咸悅郡		
金堤郵便局	金堤郡金堤邑	金堤郡		
泰仁郵便局	泰仁郡泰仁邑	泰仁郡		
扶安郵便局	扶安郡扶安邑	扶安郡		
興德郵便局	興德郡興德邑	興德郡		

慶尙南道		
通信官署名	位	置
巨濟郵便取扱所	巨濟郡巨濟邑	巨濟郡
咸陽郵便取扱所	咸陽郡咸陽邑	咸陽郡
南海郵便取扱所	南海郡南海邑	南海郡
靈山郵便取扱所	靈山郡靈山邑	靈山郡
三嘉郵便取扱所	三嘉郡三嘉邑	三嘉郡
陝川郵便取扱所	陝川郡陝川邑	陝川郡
居昌郵便取扱所	居昌郡居昌邑	居昌郡
固城郵便取扱所	固城郡固城邑	固城郡
河東郵便取扱所	河東郡河東邑	河東郡
蔚山郵便取扱所	蔚山郡蔚山邑	蔚山郡
金海郵便取扱所	金海郡金海邑	金海郡
密陽郵便取扱所	密陽郡密陽邑	密陽郡
出納受持區域	巨濟郡 山清郡 安養郡 靈山郡 昌寧郡 陝山郡 草溪郡 居昌郡 鎮南郡 河東郡 彦陽郡	
受持韓國金庫	馬山支金庫 釜山支金庫	

慶尙北道		
通信官署名	位	置
慶州郵便局	慶州郡慶州邑	慶州郡
尙州郵便局	尙州郡尙州邑	尙州郡
安東郵便局	安東郡安東邑	安東郡
星州郵便取扱所	星州郡星州邑	星州郡
延日郵便取扱所	延日郡延日邑	延日郡
盈德郵便取扱所	盈德郡盈德邑	盈德郡
清道郵便取扱所	清道郡清道邑	清道郡
永川郵便取扱所	永川郡永川邑	永川郡
出納受持區域	慶州郡 咸昌郡 尙州郡 禮安郡 安東郡 高靈郡 星州郡 長鬐郡 延日郡 寧海郡 盈德郡 清道郡 新寧郡	
受持韓國金庫		

江原道		
通信官署名	位	置
慈仁郵便取扱所	慈仁郡慈仁邑	慈仁郡
軍威郵便取扱所	軍威郡軍威邑	軍威郡
義城郵便取扱所	義城郡義城邑	義城郡
善山郵便取扱所	善山郡善山邑	善山郡
金山郵便取扱所	金山郡金山邑	金山郡
青松郵便取扱所	青松郡青松邑	青松郡
開原郵便取扱所	開原郡開原邑	開原郡
榮川郵便取扱所	榮川郡榮川邑	榮川郡
醴泉郵便取扱所	醴泉郡醴泉邑	醴泉郡
出納受持區域	慈仁郡 河陽郡 比安郡 義興郡 開寧郡 知禮郡 眞寶郡 英陽郡 榮川郡 奉化郡 豐基郡 醴泉郡 龍宮郡	
受持韓國金庫	大邱支金庫	

江原道		
通信官署名	位	置
江陵郵便局	江陵郡江陵邑	江陵郡
金城郵便局	金城郡金城邑	金城郡
鐵原郵便取扱所	鐵原郡鐵原邑	鐵原郡
淮陽郵便取扱所	淮陽郡淮陽邑	淮陽郡
原州郵便取扱所	原州郡原州邑	原州郡
洪川郵便取扱所	洪川郡洪川邑	洪川郡
伊川郵便取扱所	伊川郡伊川邑	伊川郡
杆城郵便取扱所	杆城郡杆城邑	杆城郡
平昌郵便取扱所	平昌郡平昌邑	平昌郡
蔚珍郵便取扱所	蔚珍郡蔚珍邑	蔚珍郡
楊口郵便取扱所	楊口郡楊口邑	楊口郡
三陟郵便取扱所	三陟郡三陟邑	三陟郡
襄陽郵便取扱所	襄陽郡襄陽邑	襄陽郡
通川郵便取扱所	通川郡通川邑	通川郡
出納受持區域	江陵郡 金化郡 平康郡 鐵原郡 橫城郡 安峽郡 高城郡 旌善郡 平海郡 麟蹄郡 歙谷郡	
受持韓國金庫	中央金庫 元山支金庫	

黃海道			
通信官署名	位	區	受持韓國金庫
黃州郵便電信取扱所 瑞興郵便取扱所 安岳郵便取扱所 龜津郵便取扱所 延安郵便取扱所 戴寧郵便取扱所 鳳山郵便取扱所 平山郵便取扱所 谷山郵便取扱所 新溪郵便取扱所 長連郵便取扱所 松禾郵便取扱所	黃州郡黃州邑 瑞興郡瑞興邑 安岳郡安岳邑 龜津郡龜津邑 延安郡延安邑 戴寧郡戴寧邑 鳳山郡鳳山邑 平山郡平山邑 谷山郡谷山邑 新溪郡新溪邑 長連郡長連邑 松禾郡松禾邑	黃州郡 瑞興郡 安岳郡 龜津郡 延安郡 戴寧郡 鳳山郡 平山郡 谷山郡 新溪郡 長連郡 松禾郡	文化郡 白川郡 信川郡 金川郡 達安郡 茂山郡 殷栗郡 豐川郡
開城支金庫			
平安南道			
通信官署名	位	區	受持韓國金庫
安州郵便取扱所 中和郵便取扱所 順安郵便取扱所 德川郵便取扱所 順川郵便取扱所 成川郵便取扱所 价川郵便取扱所 陽德郵便取扱所 江西郵便取扱所	安州郡安州邑 中和郡中和邑 順安郡順安邑 德川郡德川邑 順川郡順川邑 成川郡成川邑 价川郡价川邑 陽德郡陽德邑 江西郡江西邑	安州郡 中和郡 順安郡 德川郡 順川郡 成川郡 价川郡 陽德郡 江西郡	蕭川郡 永柔郡 寧遠郡 慈山郡 殷山郡 孟山郡
平壤支金庫			
嶺南浦支金庫			

咸鏡南道			
通信官署名	位	區	受持韓國金庫
北青郵便局 甲山郵便電信取扱所 長津郵便電信取扱所 端川郵便取扱所 永興郵便電信取扱所	北青郡北青色 甲山郡甲山邑 長津郡長津邑 端川郡端川邑 永興郡永興邑	北青郡 甲山郡 長津郡 端川郡 永興郡	洪原郡 三水郡 利原郡 高原郡
咸興支金庫			
元山支金庫			
咸鏡北道			
通信官署名	位	區	受持韓國金庫
龍州郵便局 定州郵便局 江界郵便局 楚山郵便局 昌城郵便電信取扱所 碧潼郵便取扱所 碧潼郵便取扱所 宜川郵便電信取扱所 嘉山郵便取扱所 龜城郵便取扱所 慈城郵便取扱所 熙川郵便取扱所 厚昌郵便取扱所	龍州府龍州邑 龍川府西面龍潭浦 定州郡定州邑 江界郡江界邑 楚山郡楚山邑 昌城郡昌城邑 碧潼郡碧潼邑 碧潼郡碧潼邑 宜川郡宜川邑 嘉山郡嘉山邑 龜城郡龜城邑 慈城郡慈城邑 熙川郡熙川邑 厚昌郡厚昌邑	龍州府 定州郡 江界郡 楚山郡 昌城郡 碧潼郡 碧潼郡 宜川郡 嘉山郡 龜城郡 慈城郡 熙川郡 厚昌郡	鐵山郡 渭原郡 朔州郡 郭山郡 博川郡 泰川郡
平壤支金庫			

通信官署名	位	區	出納受持區域	受持國庫
會寧郵便局	會寧郡會寧邑		會寧郡	鏡城支金庫
慶源郵便局	慶源府慶源邑		慶源府	
慶源郵便電信取扱所	慶源府慶源邑		慶源府	
穩城郵便電信取扱所	穩城郡穩城邑		穩城郡	
穩城郵便電信取扱所	穩城郡穩城邑		穩城郡	
茂山郵便電信取扱所	茂山郡茂山邑		茂山郡	
富寧郵便電信取扱所	富寧郡富寧邑		富寧郡	
明川郵便電信取扱所	明川郡明川邑		明川郡	城津支金庫

○統監府告示第十五號(官報二月二十九日)
 明治四十一年三月一日以降當分ノ内左記郵便局所ヲシテ明治三十七年五月遞信省令第三十七號ニ依リ軍人軍屬ノ振出ス通常爲替ノ取扱ヲ爲サシム

統監代理 子爵曾禰荒助
 副統監

局 所 名	位	區	局 所 名	位	區
南原郵便局	全羅北道南原郡南原邑		永川郵便取扱所	慶尙北道永川郡永川邑	
蔚山郵便電信取扱所	慶尙北道蔚山郡蔚山邑		慈仁郵便取扱所	慶尙北道慈仁郡慈仁邑	
密陽郵便電信取扱所	慶尙南道密陽郡密陽邑		星州郵便取扱所	慶尙北道星州郡星州邑	
報恩郵便取扱所	慶尙南道報恩郡報恩邑		青松郵便取扱所	慶尙北道青松郡青松邑	
靈光郵便取扱所	忠清北道靈光郡靈光邑		盈德郵便取扱所	慶尙北道盈德郡盈德邑	
鎮安郵便取扱所	全羅北道鎮安郡鎮安邑		延日郵便取扱所	慶尙北道延日郡延日邑	
淳昌郵便取扱所	全羅北道淳昌郡淳昌邑		价川郵便取扱所	平安南道价川郡价川邑	
咸陽郵便取扱所	慶尙南道咸陽郡咸陽邑		永同郵便取扱所	忠清北道永同郡永同邑	
陝川郵便取扱所	慶尙南道陝川郡陝川邑		三溟津郵便所	慶尙南道密陽郡下東面三溟津	
軍威郵便取扱所	慶尙北道軍威郡軍威邑		俄館郵便所	慶尙北道漆谷郡巴羅面俄館洞	

○臺灣總督府告示第十二號(官報二月七日)
 明治四十一年二月一日ヨリ鳳山廳下三塊厝ニ停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始ス其ノ哩數左ノ通但シ當分ノ内貨切車扱貨物ノ取扱ヲ爲サス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

自	三塊厝
至	三塊厝
打狗	四分

○臺灣總督府告示第十三號(官報二月十七日)
 明治三十五年十二月告示第五百五十九號中「富貴角」ヲ「富基角」ニ改ム

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第十四號(官報二月十七日)
 和歌山縣有田郡石垣村役場客年十二月二十七日火災ニ罹リ書類焼失ニ付火災前同役場ニ對シ照會又ハ願同等ノ事件ニシテ應答未済ノモノハ來ル三月三十一日迄ニ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨同縣ヨリ通知アリタリ

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第十五號(官報二月十七日)
 淡水港口ニ碇置セル北門洲浮標ハ少シク南方ニ變位セリ復舊ノ上ハ更ニ告示スヘシ

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第十六號(官報二月二十一日)
 臺灣保安林規則第九條ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

保安林種類 里 街 庄 土名 地目 面積 業主
 水源滄姿林 鳳山 興隆內 哨船頭 山林 二五九・六〇八・三〇〇・八三〇
 土砂杆止林 同 同 同 原野 九〇・二六・八
 同 同 同 同 一〇・七五

○臺灣總督府告示第十七號(官報二月二十一日)
 明治四十一年二月二十日ヨリ後里庄停車場ヲ苗栗廳下圳寮庄ニ移轉シ鐵道運輸營業ヲ開始ス其ノ
 距離左ノ通

自	後里庄
至	同
距離	一〇・五哩五分

明治四十一年二月十五日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第十八號(官報二月二十八日)
 明治四十一年二月十九日限伯公坑停車場並三叉河伯公坑間假線及伯公坑後里庄間輕便鐵道ニ依ル
 運輸營業ヲ廢止ス

明治四十一年二月十五日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第十九號(官報二月二十八日)
 茨城縣久慈郡上小川村役場本年一月一日燒失ニ付同日以前同村役場ニ對スル願伺居其ノ他ノ事件
 ニシテ未タ完了セサルモノハ來三月三十一日迄ニ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨同縣ヨリ通知アリタ
 リ

明治四十一年二月十六日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第二十號(官報二月二十八日)
 明治四十一年二月十九日限伯公坑郵便出張所ヲ廢止ス但シ當該郵便出張所ノ取扱ヒタル事務ハ三

又河郵便出張所ニ於テ之ヲ承繼ス

明治四十一年二月十九日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第二十一號(官報二月二十八日)
 明治四十一年三月一日ヨリ明治三十八年五月告示第七十號官廳賣捌所業務擔當人中左ノ通變更ス

明治四十一年二月二十一日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第二十二號(官報二月二十八日)
 明治三十七年十一月告示第四百四十五號電話呼出地域ニ左ノ通追加ス

明治四十一年二月二十二日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

一斗六廳他里霧堡他里霧庄
 ○臺灣總督府告示第二十三號(官報二月二十八日)
 明治四十一年二月二十五日ヨリ左ノ郵便出張所ヲ設置シ電信電話ノ義務ヲ兼掌セシム

明治四十一年二月二十二日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

本局名 斗六郵便局 名稱 他里霧郵便出張所 位置 斗六廳他里霧庄
 ○臺灣總督府告示第二十四號(官報二月二十八日)
 明治四十一年二月二十四日限他里霧停車場郵便出張所及他里霧電信取扱所ヲ廢止ス但シ當該郵便
 出張所及電信取扱所ノ取扱ヒタル事務ハ他里霧郵便出張所ニ於テ之ヲ承繼ス

明治四十一年二月二十二日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第二十五號(官報二月二十八日)
 明治四十一年四月一日ヨリ明治三十一年八月告示第五十三號臺灣總督府國語學校及同附屬學校ノ名
 稱位置中臺灣總督府國語學校第二附屬學校ノ位置「士林街」ヲ「延平」ニ改ム

明治四十一年二月二十二日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

明治四十一年二月二十二日
 臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

○臺灣總督府告示第二十六號(官報二月二十八日)
佐賀縣市町村立小學校教員退隱料、扶助料、給與金、扶助金受領手續左ノ通改正シタル旨同縣知事ヨリ通知アリタルニ付本島在住者ニシテ右退隱料又ハ扶助料ヲ受クルモノハ居住地所轄廳ニ就キ證書ノ檢閱證明ヲ受クヘシ

明治四十一年二月二十二日

臺灣總督 伯爵佐久間左馬太

佐賀縣令第一號

市町村立小學校教員退隱料、給與金、扶助金受領手續左ノ通改正ス

明治四十一年一月二十四日

佐賀縣知事 香川輝

市町村立小學校教員退隱料、給與金、扶助金受領手續

第一條 退隱料又ハ扶助料ヲ直接當廳ニ於テ受領セントスル者ハ第一號書式ノ請求書及第二號書式ノ領收書、居住地(佐賀市ニ於テ受領セントスル者ハ第一號書式ノ請求書ヲ其ノ支給期月ノ十日迄(休日ニ當ルト)ニ當廳ニ差出スヘシ但シ請求書ハ其ノ居住地市町村長ノ檢閱證明ヲ附シタルモノタルヘシ

第二條 給與金又ハ扶助金ヲ直接當廳ニ於テ受領セントスル者ハ第一號書式ノ請求書及第二號書式ノ領收證、居住地(佐賀市ニ於テ受領セントスル者ハ第一號書式ノ請求書ヲ當廳ニ差出スヘシ

第三條 市町村長ハ退隱料又ハ扶助料受給者ヨリ檢閱證明ヲ請フトキハ市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料法(明治二十三年十月十五日法律第九十號)第五條及第十一條及市町村立小學校教員退隱料及遺族扶助料支給規則(文部省令第二號)第十一條乃至第十四條ニ依リ權利ノ消滅又ハ停止ノ事故ナキヤ否ヲ調査シ受領權アリト認メタルトキハ請求書ノ餘白ニ第二號書式ニ依リ證明ノ上之ヲ交付スヘシ

第四條 退隱料又ハ扶助料ヲ受クル者死亡シ若ハ權利消滅シ又ハ公權ヲ停止セラレタルトキハ遺族又ハ本人ヨリ遲滞ナク知事ニ届出ツヘシ

第五條 退隱料受給者ニシテ公務ニ就キタルトキハ遲滞ナク知事ニ届出ツヘシ解職シタルトキ亦同シ其ノ有給者ニ係ル届書ニハ給料額及給料支給始ノ年月日、解職ノトキハ支給終ノ年月日ヲ附記スヘシ給料額ニ増減ヲ生シタルトキハ其ノ時時之ヲ届出ツヘシ

附則

第六條 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

第七條 退隱料受給者ニシテ本令施行ノ際現ニ公務ニ従事スル者ハ本令施行後一箇月内ニ第五條ノ届出ヲ爲スヘシ

第八條 明治三十四年一月一佐賀縣訓令第五號及同年一月一佐賀縣告示第八號ハ之ヲ廢止ス

退隱料(扶助料)(給與金)(扶助金)請求書

元官職名
(故官職何某寡婦、父母、孤兒等)

生年月日 何年何月生
氏名
支給期月 何年何月生
支給終期月 何年何月生

登録番號第 號
退隱料(扶助料)年額金何圓
一金何圓何拾錢
但何年何月ヨリ何年何月マテノ給額
右請求候也
年月日

府縣郡市町村大字番地

何

某

佐賀縣知事氏名宛

備考

- 一、氏名ノ左側ニ生年月ヲ支給期月ニ於ケル年齢ハ孤兒ヨリ請求スル場合ニ限り之ヲ記載スヘシ
- 二、登錄番號ニ年額ニ但シ書ハ退隱料又ハ扶助料ヲ請求スル場合ニ限り之ヲ記載スヘシ
- 三、退隱料受給者ニシテ公務ニ就キ受ケル給料ト退隱料トヲ合シタル金額退職現時ノ給料額ヲ超過スルトキ請求スル場合ハ退職現時ノ俸給何圓現給料何圓ト附記スヘシ又新ニ退隱料(扶助料)ヲ受ケル者ハ支給始メ年月死亡其ノ他ノ事故ニ依リ請求書ニ異動アル場合ハ其ノ年月日並ニ事由ヲ附記スヘシ
- 四、受給者無能力者ナルトキハ其ノ受給者住所氏名ノ次ニ法定代理人ノ住所氏名ヲ記載シ之ニ捺印シ其ノ氏名ノ上ニ親權ヲ行フ父(母若ハ後見人等)關係ヲ記載スヘシ
- 五、金額ノ數字ハ總テ壹式參拾ノ字ヲ用ユヘシ

第二號書式(用紙半紙) 退隱料(扶助料)(給與金)(扶助金)領收書

元官職名

(故官職何某(父、母、孤兒等))

氏名

生年月 何年何月生
 支給期月 何年何月
 受給年月 何年何月

登錄番號第 號

退隱料(扶助料)年額金何圓

一金何圓何拾錢

但何年何月ヨリ何年何月マテノ給額

右領收候也

年月日

府縣郡市町村大字番地

何

某

佐賀縣知事氏名宛

備考

一、第一號書式備考ト同シ

第三號書式(退隱料)(扶助料)請求書ノ餘白ニ記載スヘシ

右本人所持ノ何年何月何日附(登錄番號第何號)退隱料(扶助料)請求書ヲ檢閱シ權利ノ消滅又ハ停止ノ事故ナキコトヲ認メ受領

欄アロコトヲ證明ス

年月日

府縣郡市町村長 氏

名 印

○關東都督府告示第十二號(官報二月五日)

明治四十一年二月一日ヨリ左記各郵便局ニ於テ明治三十三年九遞信省令第四十六號電報規則第七十五條ニ依リ電話加入者ノ發受スル電線託送電報ノ取扱ヲ開始ス

明治四十一年一月二十五日

關東都督 子爵大島義昌

旅順郵便局

遼陽郵便局

奉天郵便局

鐵嶺郵便局

○關東都督府告示第十三號(官報二月五日)

明治四十年二月告示第十號電話呼出地域中「千金寨驛附近一圓」トアルヲ「千金寨」ニ改ム

明治四十一年一月二十五日

關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第十四號(官報二月五日)

關東都督府中央試驗所ハ明治四十一年一月二十七日ヨリ大連伏見臺新廳舎ニ移轉ス

明治四十一年一月二十七日

關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第十五號(官報二月十二日)

豫備役後備役又ハ補充兵役ニ在ル者ニシテ關東州内ニ居住シ又ハ關東州外ニ轉任シタルトキハ左記書式ニ依リ所轄民政署ニ届ヘシ

明治三十九年四月關東洲民政署告示第二十四號ハ之ヲ廢止ス

關東都督 子爵大島義昌

明治四十一年一月二十九日

居住届書式

氏名及生年月日 何之誰何年何月何日生

原籍 何府縣何郡市何町村何番地

現住所
師管
役種
兵科
階級
右及御届候也

何何
第何師團
後(後)備(補充兵)役
何兵

年月日

右何之誰

何民政署宛

○關東都督府告示第十六號(官報二月十二日)

明治四十一年二月一日ヨリ左記各郵便局ニ於テ電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十年一月府令第一號電話規則ニ依リ加入申込書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十一年一月二十九日

關東都督 子爵大島義昌

名 稱

位 置

名 稱

位 置

○關東都督府告示第十七號(官報二月十二日)

明治四十一年一月二十九日

關東都督 子爵大島義昌

丙地新民府ノ次ニ左ノ二箇所ヲ加フ

大石橋

千金寮

〔參照〕

明治四十一年一月二十九日

○關東都督府告示第十八號(官報二月十二日)

明治四十一年一月二十九日

關東都督 子爵大島義昌

局 名
大石橋郵便局

普通加入區域
大石橋

局 名
千金寮郵便局

普通加入區域
千金寮

〔參照〕

明治四十一年一月二十九日

○關東都督府告示第十九號(官報二月二十四日)

明治四十一年二月十六日以降銀一圓ニ付金九十一

錢ニ改定ス

明治四十一年二月十五日

關東都督 子爵大島義昌

○關東都督府告示第二十號(官報二月二十七日)

明治四十一年二月十九日

關東都督 子爵大島義昌

旅順屠獸場屠畜手数料左ノ通相定ム

種 別

手 數 料 額

牛 一頭ニ付金二圓五十錢
馬 一頭ニ付金一圓五十錢
其ノ他ノ畜類 一頭ニ付金一圓

○内閣告示第二號
熊本種馬所ヲ熊本縣菊池郡西合志村ニ移轉ス
明治四十一年三月二十五日

内閣總理大臣 侯爵西園寺公望

○内務省告示第十八號

樺太移住民ニ對スル汽車汽船ノ特別取扱方左ノ通相定メ本年三月十五日ヨリ之ヲ施行ス
明治四十一年三月四日 内務大臣 原敬

第一條 樺太移住民ニシテ汽車汽船ノ特別取扱ヲ受ケントスル者ハ居住地ノ道府縣廳又ハ地方長

官ノ指定シタル官公署ニ申出テ割引券ノ下付ヲ請フヘシ

止ムヲ得サル事故ノ爲居住地ニ於テ割引券ヲ受ケサル者ハ旅行先ノ當該官公署ニ其ノ交付ヲ請フコトヲ得

第二條 前條ノ割引券ヲ携帶スル者ハ移住ノ往路ニ限り左ノ區別ニ依リ日常必要ノ家具、衣類、農

具、食料等ノ携帶品共無償又ハ割引ヲ以テ乘車乘船スルコトヲ得但汽車汽船共ニ限ル

汽車汽船所屬	無償又ハ割引額	中越鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	北海道麻里英三ノ汽船	五割引
樺太臨所管ノ鐵道	無償	南海鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	北海道山本久右衛門ノ汽船	五割引
遼信省所管ノ鐵道	五割引	河南鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	北海道牧口照吉ノ汽船	五割引
佐野鐵道株式會社ノ鐵道	五割引五分引	高野鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	北海道金子元三郎ノ汽船	五割引
川越鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	中國鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	北海道松江喜藏ノ汽船	五割引
青森鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	博多關鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	北海道矢野常三郎ノ汽船	五割引
水戸鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	伊豫鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	北海道藤山要吉ノ汽船	五割引
成田鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	日本郵船株式會社ノ鐵道	三割引	大山合資會社ノ汽船	五割引
東武鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	日本郵船株式會社ノ汽船	三割引	千島汽船合資會社ノ汽船	五割引
龍崎鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	日本郵船株式會社ノ汽船	三割引	北海道山崎松藏ノ汽船	五割引
上武鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	日本郵船株式會社ノ汽船	三割引	北海道山崎松藏ノ汽船	五割引
伊豆鐵道株式會社ノ鐵道	六割引	日本郵船株式會社ノ汽船	三割引	北海道山崎松藏ノ汽船	五割引
豐川鐵道株式會社ノ鐵道	五割引	日本郵船株式會社ノ汽船	三割引	北海道山崎松藏ノ汽船	五割引
尾西鐵道株式會社ノ鐵道	三割引	日本郵船株式會社ノ汽船	三割引	北海道山崎松藏ノ汽船	五割引

第三條 遞信省所管ノ鐵道ニ於ケル乘車地降車地ハ左ノ如シ

東海道 山陽、九州、中央西、北陸、京阪、阪越、七尾、關西、參宮線各驛	直江津商船株式會社ノ汽船	三割引	大阪府河邊九郎三郎ノ汽船	五割引
武豐中央西、關西、參宮線及名古屋神戶間各驛	中越汽船株式會社ノ汽船	五割引	大阪府永田三十郎ノ汽船	五割引
九州線各驛	石川縣西出孫左衛門ノ汽船	五割引	知多航業株式會社ノ汽船	五割引
北陸、七尾線各驛	石川縣永野彌平ノ汽船	五割引	山口縣島谷德三郎ノ汽船	五割引
信越中央東北越線各驛	大阪府大坪嘉太郎ノ汽船	五割引		
奧羽線各驛	大阪府藤野四郎兵衛ノ汽船	五割引		
日本、岩越線各驛				
山陰線各驛				
德島線各驛				
鹿兒島線各驛				
總武(房總線)各驛				
北海道線各驛				

第四條 前條以外ノ鐵道ニシテ行先地ヲ指定スルモノ左ノ如シ

第五條 劃引券ハ避クヘカラサル事故ニ依リ滅失シタルモノ、外再ヒ之ヲ下付セス

第六條 劃引券ノ様式ハ左ノ如シ

樺太移住民汽車賃割引券

樺太移住民	樺太移住民	樺太移住民	樺太移住民	樺太移住民	樺太移住民
汽車賃割引券	汽車賃割引券	汽車賃割引券	汽車賃割引券	汽車賃割引券	汽車賃割引券
從何地	從何地	從何地	從何地	從何地	從何地
到何地	到何地	到何地	到何地	到何地	到何地

樺太移住者タルコトヲ 確認シテ本券ヲ下付ス

縣 郡 村 字 番地

何 何 何 何 何 何

妻 何 誰 何 誰 何 誰

父 何 誰 何 誰 何 誰

母 何 誰 何 誰 何 誰

長男 何 誰 何 誰 何 誰

右 何 誰 何 誰 何 誰

之 內務省 之 印

行 下付留 公印

明治 年 月 日

第 號

表

樺太移住民汽車賃割引券 三等

樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地
樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地
樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地
樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地	樺太移住民 汽船賃割引券 從何地 到何地

第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附

第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附

取扱檢印

一、本券ハ移住シキ一家族ニ對シ一枚ヲ下附スルモノトス但家族多
 數ニシテ割引券不足ナルトキハ一枚以上下附スルコトアルヘシ
 二、本券ハ他人ニ譲渡又ハ貸與スルコトヲ得ズ
 三、本券ヲ携帶スル者ハ内務省告示ニ依ル汽船賃割引券又
 ハ無賃乘車其ノ他樺太移住者ノ爲ニ設ケラレタル特典ヲ受ケ
 得ルモノトス
 四、本券ハ乘船車切符買入ノ時差出シ割引券ノ取扱ヲ受クヘシ
 五、樺太ニ上陸シタルトキハ移住者取扱官ニ本券ヲ示シ検査ヲ受クヘシ
 六、農業目的移住者ハ上陸地ニ於テ本券ノ検査ヲ受クタル後速カ
 ニ樺太總ニ出頭シテ其ノ指振ヲ受クヘシ
 七、官公署ニ於テ移住者取扱上本券ノ一覽ヲ求ムルトキハ之ヲ拒
 ムコトヲ得ズ
 八、本券ハ下附ノ日ヨリ六十日ヲ經過シテ使用セザルトキハ無効トス
 九、本券ノ下附ヲ受ケ使用セザルトキハ速ニ受領シタル官公署ニ
 返納スヘシ

第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附
第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附	第 官公署 月 年 日 附

第 一 號	第 二 號	第 三 號	第 四 號	第 五 號
官公署	官公署	官公署	官公署	官公署
明治四十一年三月	明治四十一年三月	明治四十一年三月	明治四十一年三月	明治四十一年三月
日下附	日下附	日下附	日下附	日下附

記 載 例

- 一、此券ハ下附スルトキ式ノ如ク記入捺印スヘシ
- 二、券面記載ノ文字ハ撰ニ改換捺抹スヘカラス
- 三、訂正ヲ要スルトキハ主任者之ニ捺印スヘシ
- 三、切離引券ハ乘車又ハ乘船切符購入ノ際一人一枚ヲ要スルヲ以テ各人員ニ對シ所要ノ分ニ相當記入ヲ爲スヘシ
- 四、切離引券(小券)ニシテ不用ノ分ハ下附スルトキ取棄ヘシ

○内務省告示第十九號

一山鳩 同人號 第四十七號 一部

愛知縣中島郡一宮町大 豐島吉三郎 發行
字一宮百七十七番戶

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十一年三月五日發賣

頒布禁止及刻版並印木差押ノ處分ヲ爲シタリ

內務大臣 原敬

○内務省告示第二十號

明治三十九年五月内務省告示第五十七號北海道移住民汽車汽船特別取扱方中左ノ通り改正ス
明治四十一年三月九日 內務大臣 原敬

第二條中汽車汽船所屬船隻通信省所管ノ鐵道ノ下ニ汽船ヲ加ヘ第三條中五割引區間乘車地欄ノ末尾ニ日本線ノ内上野、赤羽、大宮、熊谷、高崎、久喜、小山、宇都宮、白河、郡山、福島、岩沼、仙臺、一ノ關、盛岡、尻內、青森、新宿、我孫子、水戸、平、中村、前橋、奧羽線ノ内米澤、山形、横手、秋田、土崎、能代、弘前、並越

線ノ内若松ノ各驛ヲ加ヘ降車地欄ノ末尾ニ函館小樽間各驛ヲ加ヘ第六條中「通信省所管ノ鐵道」ノ下ニ「汽船」ヲ加フ

○内務省告示第二十一號

- 一福のきび 一枚 一志乃、め 十二枚 一組
- 一美や子 十二枚 一組 一懷中便覽 十二枚 一組
- 一春の夢 完 一册 一不如歸 完 一册

發行者 未詳

右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十一年三月十二日發賣頒布禁止及刻版並印木差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十一年三月十三日

內務大臣 原敬

○内務省告示第二十二號

郡市ノ區域ニ依ラサル警察署管轄區域表中群馬縣及奈良縣ノ部ニ左ノ通追加シ明治四十一年四月一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月十八日

內務大臣 原敬

府縣	署名	管轄	區域
群馬縣	富岡警察署	北甘樂郡一圓(但シ岩平村ヲ除ク)	
群馬縣	藤岡警察署	多野郡一圓 北甘樂郡ノ内 岩平村	
奈良縣	上市警察署	吉野郡ノ内 上市町、吉野村、中莊村、國興村、龍岡村、中龍岡村、上龍岡村、高見村、四郷村、小川村、川上村、上山村、下北山村、大湫村(大字)、中増、四増、増口、比賣馬場、北六田、新野)	

縣 下市警察署

吉野郡ノ内
下市町、秋野村、南野村、白根村、宗谷村、賀名地村、天川村、大宮村、野道川村、
十津川村、大滝村、大字、下淵、今木、藥水、大岩、越部、土田、榎垣、本、矢走、岩壁、
鈴立、持尾、芦原、畑屋

○内務省告示第二十三號

一校友會雜誌 第四號 一部 栃木縣芳賀郡 上野基三 發行
右出版物ハ安寧秩序ヲ妨害スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十一年三月十八日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十一年三月十九日 内務大臣 原敬

○内務省告示第二十四號

一中學文壇 第二百三十八號 一册 東京市神田區北 太田貞吉 發行
右出版物ハ風俗ヲ壞亂スルモノト認ムルヲ以テ出版法第十九條ニ依リ明治四十一年三月二十日發賣頒布禁止及刻版並印本差押ノ處分ヲ爲シタリ

明治四十一年三月二十三日 内務大臣 原敬

○内務省告示第二十五號

明治二十年法律第二十九號砂防法第二條ニ依リ砂防設備ヲ要スル土地左ノ通指定ス

滋賀縣

郡名	村名	大字名	字名	地番
栗太	同	同	心行路	三〇九、二七九、二七八
同	上田上	同	中山	一一二、一一七、一一八、二〇、一一三、一一三、一九三
同	同	同	島谷	

内務大臣 原敬

蒲生 鏡山 藥師 砂山 一一七八ノ自三三五 至三五六 同自三六七 同自三八五
同自三九二 同三九四 同三九七 同三九九 同四〇一 同四〇五

○内務省告示第二十六號

明治四十年勅令第四十六號沖繩縣及島嶼町村制第一百二條ノ直接國稅ハ左ノ種類トス

明治四十一年三月三十日

内務大臣 原 敬
大藏大臣 松田正久

地租 營業稅 所得稅(無記名債券ノ所得ニ係ル所得稅ヲ除ク) 礦業稅

○内務省告示第二十七號

明治四十年内務省告示第九十號同第三百三號左ノ各縣檢疫官ハ本月限廢止ス

明治四十一年三月三十日

内務大臣 原敬

鳥取縣 島根縣 熊本縣 宮崎縣 愛知縣 福井縣

○内務省告示第二十八號

本年三月内務省告示第十八號樺太移住民ニ對スル汽車汽船ノ特別取扱方第二條ニ左ノ通追加ス

明治四十一年三月二十日

内務大臣 原敬

兩島汽船株式會社ノ汽船 五割引 北海道小林初太郎ノ汽船 五割引
北海道相馬市作ノ汽船 五割引

○内務省告示第二十九號

樺太ノ地名ヲ左ノ通改正ス

内務大臣 原敬

舊地名	改正地名	舊地名	改正地名
コルサコフ	大泊	マウカ	真岡
ポロアントマリ	豊原	ススヤ川	鈴谷川
ウラジミロフカ		ナイブテ川	内瀬川
		ボロナイ川	樽内川

タイカ湖
アニア湖

多来加湖
アニア湖

アルベニヤ湖
ノトロ湖

多来加湖
西能登呂湖

シレット湖
アルベニヤ湖

ナカシレット湖
中知床湖
北知床湖

○大藏省告示第三十一號
明治四十一年四月一日ヨリ同月三十日マテ税關ニ於テ外國貨幣ノ換算ニ適用スル内外貨幣比較表
左ノ通之ヲ定ム

但本表所掲ノ外國貨幣ト日本金貨トノ比較ハ従前ノ通

明治四十一年三月二日

大藏大臣 松田正久

内外貨幣比較表

外 國 貨 幣	日 本 金 貨
清 國 兩	上海一兩 天津一兩 漢口一兩
墨 西 哥 弗 銀	一ドルラル
英 吉 利 弗 銀	一ドルラル
香 港 弗 銀	一ドルラル
英 領 印 度 貨	一ルーピー
暹 羅 貨	一チカル
	一圓 一圓 一圓 一圓 一圓 一圓
	二六七 三一二 二九八 九三六 九四三 九四三 六五七 七三五

○大藏省告示第三十二號

紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券利札左ノ如シ

明治四十一年三月二日

大藏大臣 松田正久

證券種別	額面金額	記 號	番 號	利子仕拂期	代利札交付年月日
軍事公債證券	五十圓	ハ	二四三三	明治四十一年六月	明治四十一年二月十二日
				同四十二年六月	

○大藏省告示第三十三號

長崎稅務監督局及長崎稅務署ヲ明治四十一年三月六日長崎縣長崎市櫻町一番地ノ一へ移ス

明治四十一年三月五日

大藏大臣 松田正久

○大藏省告示第三十四號

國債事務取扱店中派出所ノ位置ヲ移轉セシモノノ左ノ如シ

明治四十一年三月十三日

大藏大臣 松田正久

取扱店名及位置	府縣名	派出所名	派 出 所 位 置
日本銀行 東京市日本橋區本町四丁目	東京府	八王子	南多摩郡八王子町横山
京都出張所 京都市上京區東洞院御池上ル船屋町	京都府	福加山	天田郡福加山町字京
		綾 部	何鹿郡綾部町字綾部町

○大藏省告示第三十五號

横濱稅務監督局管内大磯稅務署ヲ明治四十一年三月十五日神奈川縣中郡大磯町大磯二千百三十七番地へ移ス

明治四十一年三月十四日

大藏大臣 松田正久

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
八四五一二	八四五〇六	八四五〇九	八四五一一	八四五二二	八四五五六	二七六六八	二八五二四五	二八五一四六	二八五六七一	二八六〇八八	同	同	同
同	第一回マテ	同	同	同	同	第九回マテ	第二期マテ	同	同	同	同	同	同
川内丈左衛門	北村平作	大森甚右衛門	西森福松	北村甚右衛門	長瀬春治	河合ぶん	河合ぶん	河合ぶん	山本嘉太夫	木戸政吉	同	同	同

○大藏省告示第三十九號
無記名軍事公債證書紛失ニ由リ代證券ヲ交付シタル原證券ノ額面金額種類、枚數、發行年、記號及番
號等左ノ如シ

明治四十一年三月十九日

大藏大臣 松田正久

額面金額種類	枚數	發行年	記號	番號	附屬利札	紛失届出 年月日
百圓	一	明治二十八年	ホ	六六八二五	明治三十三年十二月 月渡以降	明治三十五年二月 二十七日

○大藏省告示第四十號

全額拂込済ニ係ル大日本帝國政府五分利公債假證書ニシテ紛失シタルモノノ額面金額種類、枚數記

號及番號等左ノ如シ

明治四十一年三月二十日

大藏大臣 松田正久

額面金額種類	枚數	記號	番號	抄込金額 領收證明書 期數	記名者
百圓	一	ハ	二一八二	第四期マテ	鈴木文吉
五十圓	一	同	八六九二	第六期マテ	秋山松次郎

○大藏省告示第四十一號

全額拂込済ニ係ル國庫假債券ニシテ紛失シタルモノノ額面金額種類、枚數、記號及番號等左ノ如シ

明治四十一年三月二十日

大藏大臣 松田正久

額面金額種類	枚數	記號	番號	抄込金額 領收證明書 期數又ハ 期數	記名者
百圓	一	同	四六三三	第八回マテ	森内盛藏
五十圓	一	同	四〇一九六	同	原恒三郎
二十五圓	一	同	五二五五	同	竹岡袈裟太
同	一	同	七四六六〇	同	炭倉民治
同	一	同	七九六三三	同	森田常吉
同	一	同	八一七〇一	同	南綾次郎
同	一	同	九三六三〇	同	原田眞三郎
同	一	同	三六九九八	第九回マテ	安食万助
同	一	ホ	五二四一五	第八回マテ	有川伊惣三郎

明治四十一年三月 告示 大藏省第四十一號

三六三

同	同	三〇二五	第四期マテ	小島	シ
同	同	三五四三〇	第八期マテ	南	次郎

○大藏省告示第四十二號

明治三十八年二月法律第十七號ニ依リ割引ノ方法ヲ以テ本月二十日大藏省證券ヲ發行セリ其ノ發行額、仕拂期日、額面金額種類、枚數、記號及番號左ノ如シ

明治四十一年三月二十三日

大藏大臣 松田正久

一大藏省證券額面二百萬圓 此證券二百四十五枚

仕拂期日

明治四十一年六月二十日

內

壹萬圓券

號

自參八七壹番
至四〇六五番

百九十五枚

千圓券

號

自四四〇壹番
至五五〇〇番

五十枚

○大藏省告示第四十三號

國債事務取扱店中派出所ノ位置ヲ變更セシモノ左ノ如シ

明治四十一年三月二十四日

大藏大臣 松田正久

取扱店名及位置	府縣名	派出所名	派出所位置
西部支店	福岡縣	福岡	福岡市博多橋口町
門司市大字門司町本町	福岡縣	武生	南條郡武生町大字橋
名古屋支店	福井縣	武生	南條郡武生町大字橋
名古屋支店	福井縣	武生	南條郡武生町大字橋

○大藏省告示第四十四號

鐵道國有法第十四條及京釜鐵道買收法第十二條ニ依リ發行スル大日本帝國政府五分利公債證書ノ

様式ハ左ノ事項ヲ除ク外既發行大日本帝國政府五分利公債證書ニ同シ

明治四十一年三月二十四日

大藏大臣 松田正久

一證券面要件第四項中三月九月ヲ六月十二月トス附屬利札面ノ利子仕拂期之ニ準ス

一證券ノ記號ハ發行年次ヲ逐ヒ「シ」迄「シ」ノ一字ヲ附シ之ニ「甲」ノ字ヲ冠ス

○大藏省告示第四十五號

明治三十九年度中縣稅ヲ以テ罹災救助基金ニ積立テタル奈良外三縣及地方稅ヲ以テ罹災救助基金ニ積立テタル北海道ニ對シ明治四十年度ニ於テ交付スヘキ罹災救助基金法第五條第二項及北海道罹災救助基金法第三條第二項國庫補助額左ノ如シ

明治四十一年三月二十五日

大藏大臣 松田正久

內務大臣 原 敬

一金拾四萬九千九百九拾九圓九拾八錢

罹災救助基金法第五條第二項國庫補助額

內

金貳萬百七拾五圓參拾貳錢

奈良縣

金參萬參千九百拾貳圓五拾五錢

福島縣

金四萬九千四百五拾六圓五拾七錢

巖手縣

金四萬六千四百五拾五圓五拾四錢

青森縣

一金壹萬圓

北海道

金壹萬圓

北海道

○大藏省告示第四十六號

明治十七年九月第二十四號布告大藏省證券條例及明治三十八年二月法律第十七號ニ依リ割引ノ方法ヲ

明治四十一年三月 告示 大藏省第四十五號 第四十六號

以テ本月二十五日大藏省證券ヲ發行セリ其ノ發行額、任拂期日、額面金額種類、枚數記號及番號左ノ如シ

明治四十一年三月二十六日
一大藏省證券額面千萬圓 此證券八百六十五枚
但明治十七年第二十四號布告ニ依ル分

大藏大臣 松田正久

任拂期日 明治四十一年六月二十日

内

拾萬圓券 總號 自四七〇〇番 至五〇〇〇番 三十枚

壹萬圓券 總號 自八七〇五番 至八七〇五番 六百八十五枚

千圓券 總號 自五〇〇〇番 至五〇〇〇番 百五十枚

一大藏省證券額面二百十萬圓 此證券三百四十五枚

但明治三十八年法律第十七號ニ依ル分

任拂期日 明治四十一年六月二十日

内

壹萬圓券 總號 自四〇六六番 至四〇六六番 百九十五枚

千圓券 總號 自五〇〇〇番 至五〇〇〇番 百五十枚

○大藏省告示第四十七號

東京稅務監督局管内甲府稅務署ヲ明治四十一年三月二十九日山梨縣甲府市櫻町六十六番ノ一へ移ス

明治四十一年三月二十六日

大藏大臣 松田正久

○大藏省告示第四十八號

秋田稅務監督局管内青森稅務署ヲ明治四十一年四月一日青森縣青森市大字浦町字橋本百六十七番ノ一へ移ス

明治四十一年三月二十六日

大藏大臣 松田正久

○大藏省告示第四十九號

滅失又ハ紛失ニ因リ效力ヲ失ヒタル記名國債證券ノ利賦札左ノ如シ

大藏大臣 松田正久

明治四十一年三月二十七日

證券種別	額面金額	記號	番號	利賦札任拂期	利賦金任拂年月日
舊公債證券	五百圓	リ	三七六	明治三十八年十二月	明治四十年十二月十八日
同	二十五圓	あ	一七一	同	同年十二月四日
整理公債證券	百圓	ハ	一六五〇	同	同年十二月二十三日
同	同	ハ	三七二八五	同	同年十二月二十五日
同	同	ハ	三七二八六	同	同年十二月二十一日
同	同	ハ	三二二	同	同年十二月二十一日
軍事公債證券	同	ハ	一七六七	同	同年十二月十八日
同	同	ハ	三三二	同	同年十二月十六日
同	同	ハ	五〇六〇	同	同年十二月十四日
同	同	ハ	六二二〇	同	同年十二月三十日
同	五十圓	同	一八九三	同	同年十二月三日

同	同	五百圓	涉	一九五二	同	三十九年十二月	同年十二月十六日
同	同	百圓	同	一九五二	同	四十年六月	同年十二月三日
同	同	同	同	六六六	同	三十九年十二月	同年十二月二十五日
同	同	同	同	二六七	同	四十年六月	同年十二月三十一日
同	同	同	同	三七七	同	三十九年十二月	同年十二月十日
同	同	同	同	七八七	同	同	同
同	同	同	同	七八七	同	同	同
同	同	同	同	二〇六	同	同	同
同	同	同	同	二四四	同	三十八年六月	同年十二月四日
同	同	同	同	〇七九	同	四十年六月	同年十二月二十八日
同	同	同	同	三〇七	同	三十六年六月	同年十二月二日

○大藏省告示第五十號
無記名軍事公債證書利札紛失ノモノニ對シ利金ヲ仕拂ヒタル證券ノ額面金額種類、記號、番號及利子仕拂期等左ノ如シ

明治四十一年三月二十七日

大藏大臣 松田正久

證券種類	記號	番	號	利子仕拂期	紛失届出年月日
五十圓	同	同	六五七	明治三十三年十二月	明治三十四年四月一日

○大藏省告示第五十一號
汚染又ハ毀損ノ引換、分割又ハ併合其ノ他ノ事由ニ依リ交付スル舊北越鐵道株式會社債券ノ契印ハ大藏省印ヲ以テシ債券表面輪廓内左方上部ノ餘白へ交付年月ヲ朱刷シ其ノ下方ニ大藏省印ヲ押捺ス

明治四十一年三月三十日

大藏大臣 松田正久

○大藏省告示第五十二號
一 第一回國庫債券現在債額九千六百九拾七萬七千四百圓
右本年十二月二十五日之ヲ償還ス但シ償還期日前ニ於テ數回ニ分チ割引ノ方法ヲ以テ償還ヲ爲ス其ノ金額及最低割引歩合其ノ他ノ手續ハ其ノ都度告示スルモノトス
第一回國庫債券所有者ニシテ國庫債券ト整理公債トノ交換ヲ希望スル者ニハ別ニ定ムル規程ニ依リ公債ヲ交付スヘシ

明治四十一年三月三十一日

大藏大臣 松田正久

○大藏省告示第五十三號
第一回國庫債券ノ第一次償還ヲ爲ス之ニ關スル規程左ノ如シ

明治四十一年三月三十一日

大藏大臣 松田正久

- 一 第一次償還ヲ爲スヘキ國庫債券ノ額ハ二千万圓トス但シ額面金額ノ都合ニ因リ本文金額ヲ増減スルコトアルヘシ
- 二 第一次償還ノ國庫債券ニ對シテハ其ノ額面金額又ハ登錄金額ニ本年一月ヨリ十二月マテノ利子金額ヲ加ヘ本年四月二十日ヨリ十二月二十五日マテノ日數ニ應シ割引ヲ爲シタル金額ヲ仕拂フ
- 三 前項ノ最低割引歩合ハ年五分(日歩一錢三厘七毛)トス
- 四 國庫債券ノ第一次償還ニ應セントスル者ハ來ル四月二十日マテニ左ノ事項ヲ記載シ住所氏名ヲ署シ及捺印シタル申込書ヲ日本銀行本支店又ハ出張所ニ提出スヘシ
(一)無記名債券ニ在リテハ其ノ額面金額ノ種類及枚數
(二)甲種國庫債券登錄簿ニ登錄シタル債券ニ在リテハ登錄ノ記名及金額

(三) 種國債登錄簿ニ登錄シタル債券ニ在リテハ登錄ノ記名債券ノ額面金額ノ種類及枚數
(四) 割引歩合

- 前項ノ申込高カ第一項ノ豫定額ヲ超過スルトキハ割引歩合ノ高キモノヨリ順次之ヲ採リ豫定額ニ滿ツルニ至リテ止ム
- 前項ニ依リ除外セラレタル者ニハ各取扱店ヨリ其ノ旨ヲ通知シ償還スヘキ者ニ對シテハ四月三十日之カ任拂ヲ爲スヘシ
- 無記名債券及種國債登錄簿ニ登錄シタル債券ニ對スル償還金ハ其ノ債券ト、甲種國債登錄簿ニ登錄シタル債券ニ對スル償還金ハ領收證書ト引換ニ之ヲ任拂フ
- 前項ノ場合ニ於テ債權者ノ提出スル無記名債券ニ本年六月渡以降ノ利札欠缺セルトキハ其ノ利札相當ノ金額ヲ償還金ヨリ控除ス

○陸軍省告示第九號

明治四十年陸軍省告示第二十一號聯隊區司令部位置中左ノ通改ム

明治四十一年三月二十四日

陸軍大臣 子爵寺內正毅

甲府聯隊區司令部 山梨縣西山梨郡相川村
 若松聯隊區司令部 福島縣若松市
 篠山聯隊區司令部 兵庫縣多紀郡篠山町
 八代聯隊區司令部 熊本縣八代郡八代町
 都城聯隊區司令部 宮崎縣北諸郡都城町
 中津聯隊區司令部 大分縣下毛郡中津町

熊谷聯隊區司令部 埼玉縣大里郡熊谷町
 奈良聯隊區司令部 奈良縣奈良市
 福山聯隊區司令部 廣島縣深安郡福山町
 岡山聯隊區司令部 岡山縣御津郡伊島村
 高橋聯隊區司令部 熊本縣玉名郡高橋町

○海軍省告示第三號

海軍少主計候補生十五名採用候補本年六月ニ於テ年齡二十年以上二十八歳未滿 明治四十一年三月七日
 出生マテニニシテ出身志願ノ者ハ海軍高等武官補充條例並ニ海軍少主計候補生採用試験規則ニ依リ本

年四月末日迄ニ海軍省人事局長ニ出願スヘシ身體検査及學術試験ハ本年五月十日ヨリ築地海軍大學校構内ニ於テ開始ス海軍高等武官補充條例、海軍少主計候補生採用試験規則ヲ要スル者ハ口頭又ハ書面ヲ以テ海軍省人事局ニ申出ヘシ
 明治四十一年三月七日
 海軍大臣 男爵齋藤實

○海軍省告示第四號

勅命ニ依リ制定セラレ特ニ海軍部内ニ於テ佩用スル記章圖式ニ係ル 明治二十八年八月海軍省告示第十七號中左ノ通追加ス
 明治四十一年三月二十七日
 海軍大臣 男爵齋藤實

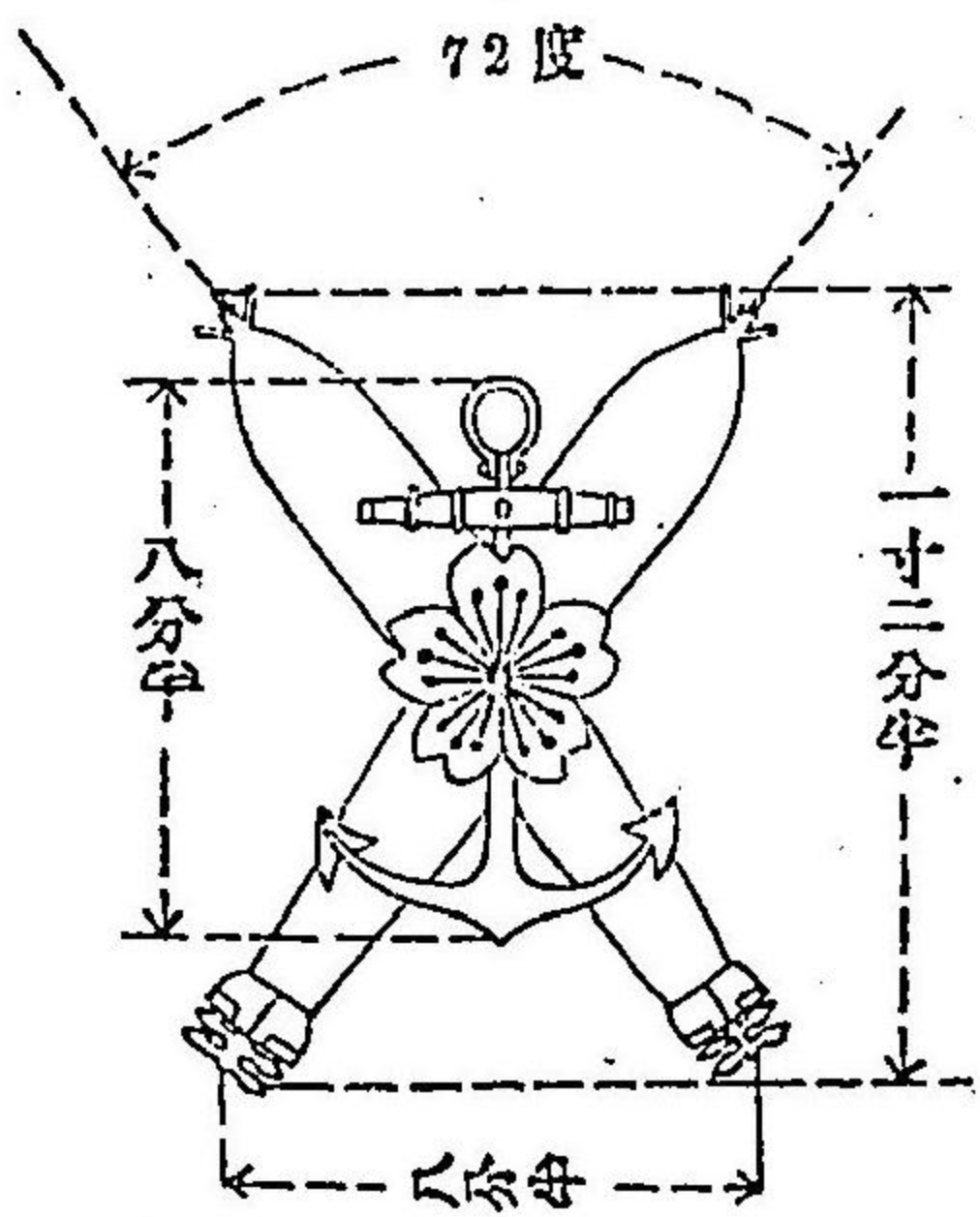
艦砲射擊優等徽章ノ次ニ左ノ通追加ス
 魚形水雷照準手優等章

側面圖



櫻花及錨 金色

正面圖



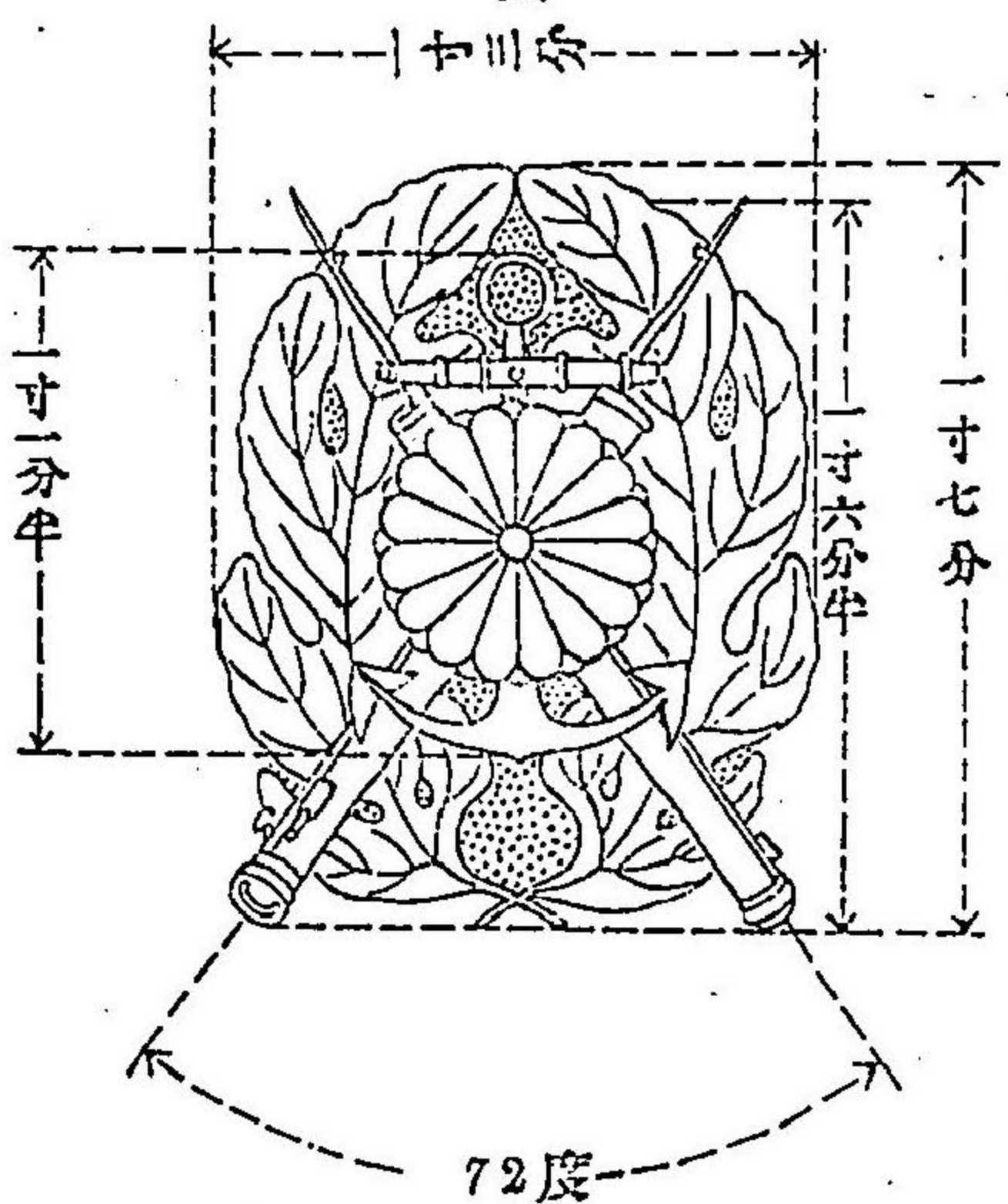
水雷 銀色

魚形水雷發射優等徽章

側面圖



正面圖



御紋章	金色
鏢	銀色
發射管	銀色
菊葉	綠色
地	銀梨地

○司法省告示第六號

明治二十六年三月三十一日限り廢止ス

○司法省告示第七號

明治四十一年三月二日

和歌山縣有田郡石垣村戶籍役場明治四十一年十二月二十七日火災ニ罹リ身分登記簿、戶籍簿、後見人

名簿其他同役場ニ保存スル書類燒失シタルニ付キ左ノ各號ニ該當スル者ハ明治四十一年八月二日

マテニ更ニ同村戶籍吏ニ届出ヲ爲シ又ハ書類ノ送付ヲ爲スヘシ

但届出ヲ爲スニ付キ詳細ノ手續ハ同村戶籍役場又ハ監督區裁判所ニ就キ承合スヘシ

第一 明治四十一年十一月一日ヨリ十二月二十七日迄ノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ身分ニ關スル届出、

届書ノ正本又ハ副本ノ送付、申請、報告、請求等ヲ爲シタル者

第二 明治三十一年七月十六日ヨリ同四十一年十二月二十七日迄ノ間ニ於テ同村戶籍吏ニ戶籍ニ關

スル届出ヲ爲シタル者及ヒ戶籍ニ關スル届書ノ副本ヲ送付シ又ハ其送付ヲ受ケタル者

第三 同村戶籍吏ニ入籍通知ヲ爲シタル者

第四 戶籍法施行前同村役場ニ後見人ニ關スル届出ヲ爲シタル者

前各號中第一號及ヒ第二號ノ届書ノ正本又ハ副本ハ戶籍吏戶籍役場又ハ監督區裁判所ニ保存スル

モノニ付キ之ヲ謄寫シ送付スヘク第四號ノ届書ハ戶籍法施行前ノ後見人ニ關スル届出ノ例ニ依リ

差出スヘシ

司法大臣 松田正久

○司法省告示第八號

和歌山縣有田郡石垣村役場明治四十一年十二月二十七日火災ニ罹リ出入寄留簿燒失シタルニ付現ニ

同村ニ寄留スル者又ハ同村ヨリ他ニ出寄留中ノ者ハ明治四十一年六月二日マテニ明治十九年内務

省令第十九號中寄留者届出ニ關スル規定ニ依リ其出入寄留ヲ更ニ同村長ニ届出ツヘシ

明治四十一年三月三日

司法大臣 松田正久

○司法省告示第九號

千葉地方裁判所管内松戸區裁判所野田出張所本年三月五日燒失シタルニ付キ同月十二日マテ總テ

ノ登記事務ヲ停止ス

明治四十一年三月七日

司法大臣 松田正久

○司法省告示第十號

明治三十六年司法省告示第十八號中長崎監獄ノ項島原分監ノ前ニ左ノ一項ヲ加ヘ明治四十一年四月一日ヨリ開騰ス

明治四十一年三月二十八日

司法大臣 男爵千家尊福

長崎監獄 片淵分監 長崎縣長崎市

○文部省告示第六十號

愛媛縣東宇和郡宇和町ニ農業學校規程甲種程度ニ依リ愛媛縣東宇和郡立農蠶學校ヲ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月三日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十一號

島根縣松江市立工業學校修道館ヲ明治四十一年四月ヨリ縣立ニ變更シ島根縣立工業學校修道館ト改稱ノ件認可セリ

明治四十一年三月三日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十二號

愛知縣名古屋市西新町ニ商業學校規程甲種程度及乙種程度ニ依リ私立名古屋女子商業學校ヲ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月三日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十三號

德島縣女子師範學校ヲ德島市大字德島町ニ設置シ之ニ既設ノ德島縣立高等女學校ヲ併置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月三日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十四號

福岡縣福岡市ニ設置セル福岡市立福岡高等女學校、同縣久留米市ニ設置セル久留米市立久留米高等女學校、同縣山門郡城内村ニ設置セル山門郡立柳河高等女學校及同縣企救郡足立村ニ設置セル小倉市立小倉高等女學校ヲ明治四十一年四月一日ヨリ孰モ縣立ニ變更シ福岡縣立福岡高等女學校、福岡縣立久留米高等女學校、福岡縣立柳河高等女學校、福岡縣立小倉高等女學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十一年三月三日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十五號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

明治四十一年三月三日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十六號

島根縣西郷町外十一村組合立甲種隱岐商船學校ヲ明治四十一年四月ヨリ縣立ニ變更シ島根縣立隱岐商船學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十一年三月六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十七號

私立麻郷文庫ヲ山口縣熊毛郡麻郷村ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十一年三月六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十八號

新潟縣新潟市旭町通新潟測候所構内ニ設置セル縣立正式警報信號標ハ修繕落成ニ付去月二十八日ヨリ揚卸開始ノ旨報告セリ

明治四十一年三月七日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第六十九號

福井縣立福井農學校ヲ明治四十一年四月ヨリ福井縣立福井農林學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十一年三月七日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十號

奈良縣生駒郡法隆寺村ニ徒弟學校規程ニ依リ龍田町外三箇村組合立斑鳩女子技藝學校ヲ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月九日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十一號

福岡縣小倉師範學校ヲ福岡縣企救郡足立村大字富野ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月九日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十二號

福岡縣立直方高等女學校ヲ福岡縣鞍手郡直方町ニ設置シ明治四十二年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月九日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十三號

東京府私立立教學院立教大學

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

但シ認定ノ效力ハ選科生ニ及ハス

明治四十一年三月九日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十四號

栃木縣芳賀郡真岡町ニ農業學校規程乙種程度ニ依リ栃木縣芳賀郡立農林學校ヲ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十五號

私立金蘭會高等女學校ヲ大阪府大阪市北區北梅田町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十六號

富山縣立蠶業學校

右ハ徵兵令第十三條並文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十七號
第三臨時教員養成所修業年限ヲ三箇年ニ延長ノ件認可セリ

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十八號

明治三十六年文部省告示第八十四號高等學校大學豫科入學者選抜試験規程ハ自今之ヲ廢止ス

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第七十九號

大阪府池田師範學校ヲ大阪府豐能郡池田町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十一號

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス
但シ認定ノ效力ハ專修科ニ及ハス

富山縣新湊町立商船學校

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十二號

明治三十八年文部省告示第六十八號小學校教科用圖書翻刻發行規則第一條中左ノ通追加ス

明治四十一年三月十二日

文部大臣 男爵牧野伸顯

第五號ノ末ニ及一冊新制第三學年一冊第七號ノ末ニ及一冊新制第三學年一冊第九號ノ末ニ及四冊新制第三學年甲種二冊乙種二冊第十號ノ末ニ及一冊新制高等小學校第一學年一冊第十一號ノ末ニ及三冊新制高等小學校第一學年一冊附圖高等小學校用一冊ヲ加フ

○文部省告示第八十三號

滋賀縣立第一中學校ヲ滋賀縣立彦根中學校 滋賀縣立第二中學校ヲ滋賀縣立膳所中學校、滋賀縣立彦根高等女學校ヲ 滋賀縣立彦根高等女學校、滋賀縣立大津高等女學校ヲ 滋賀縣立大津高等女學校、滋賀縣立商業學校ヲ 滋賀縣立八幡商業學校、滋賀縣立農學校ヲ 滋賀縣立長濱農學校、滋賀縣立農林學校ヲ 滋賀縣立水口農林學校ト孰モ明治四十一年四月ヨリ改稱ノ件認可セリ

明治四十一年三月十四日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十四號

四日市市立圖書館ヲ三重縣四日市市大字中新町ニ設置ノ件認可セリ

明治四十一年三月十四日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十五號

東京府立工藝學校

右ハ徵兵令第十三條並文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス

但シ認定ノ效力ハ擧科ニ及ハス

明治四十一年三月十六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十六號

宮城縣立水産學校

右ハ徵兵令第十三條並文官任用令第三條第三號ニ依リ認定ス

明治四十一年三月十六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十七號

宮城縣牡鹿郡石卷町ニ設置セル宮城縣郡立牡鹿水産學校ヲ明治四十一年三月三十一日限り廢止ノ件認可セリ

明治四十一年三月十六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十八號

北海道根室郡根室町ニ設置セル北海道廳立根室實業學校ニ明治四十一年四月ヨリ水産學校規程別科程度ニ依ル水産學科ヲ併置ノ件認可セリ

明治四十一年三月十七日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第八十九號

廣島縣豐田郡本郷村ニ設置セル廣島縣豐田郡立豐田農林學校ヲ明治四十一年三月三十一日限り廢止ノ件認可セリ

明治四十一年三月十七日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十號

福岡縣立八女中學校ヲ福岡縣八女郡二川村ニ福岡縣立朝倉中學校ヲ福岡縣朝倉郡甘木町ニ福岡縣立小倉中學校ヲ福岡縣企救郡板櫃村ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十八日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十一號

私立實科高等女學校ヲ岡山縣岡山市ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十八日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十二號

私立山脇高等女學校ヲ東京府東京市赤坂區槍町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十八日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十三號

山口縣佐波郡防府町外七箇村學校組合立周陽中學校ヲ山口縣佐波郡防府町大字三田尻ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十八日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十四號

新潟縣西頸城郡立能生水産學校ヲ明治四十一年四月ヨリ縣立ニ變更シ新潟縣立能生水産學校ト改稱ノ件認可セリ

明治四十一年三月十八日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十五號

右ハ徵兵令第十三條並文官任用令第二條第三號ニ依リ認定ス

岐阜縣大垣町立大垣商業學校

明治四十一年三月十八日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十六號

德島縣板野郡板西村ニ設置セル德島縣板野郡立蠶業學校ノ組織ヲ變更シテ甲種程度トナシ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月十九日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十七號

岐阜縣土岐郡立陶器學校ノ名稱ヲ岐阜縣土岐郡立陶器工業學校ト變更ノ件認可セリ

明治四十一年三月十九日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十八號

私立龍谷中學校ヲ佐賀縣佐賀市水ヶ江町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月二十日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第九十九號

佐賀縣私立第五佛教中學ニ對スル徵兵令上認定ノ效力ハ明治四十一年四月一日ヨリ佐賀縣私立龍谷中學校ニ移轉ス

明治四十一年三月二十日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第一百號

岡山縣兒島郡味野町ニ商船學校規程甲種程度ニ依リ岡山縣兒島郡立兒島商船學校ヲ設置シ明治四

十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月二十三日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第一百一號

長野縣更級郡立乙種農學校ノ名稱ヲ長野縣更級郡立農學校ト變更ノ件認可セリ

明治四十一年三月二十四日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第一百二號

第二回美術展覽會會場ハ東京市上野公園竹ノ臺陳列館トス
同會事務所ハ明治四十一年九月十六日ヨリ會場内ニ之ヲ置ク事務所開始ニ至ルマテハ文部省内ニ於テ同會ノ事務ヲ取扱フ

明治四十一年三月二十四日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第一百三號

私立精華高等女學校ヲ東京府豐多摩郡淀橋町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月二十六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第一百四號

明治四十年文部省告示第二百三十三號中釜山居留民國立釜山高等小學校ヲ釜山居留民國立釜山尋常高等小學校ニ改ム

明治四十一年三月二十六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第一百五號

佐賀縣杵島郡武雄町外七箇村學校組合立武雄高等女學校ヲ佐賀縣杵島郡武雄町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月二十六日

文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百六號

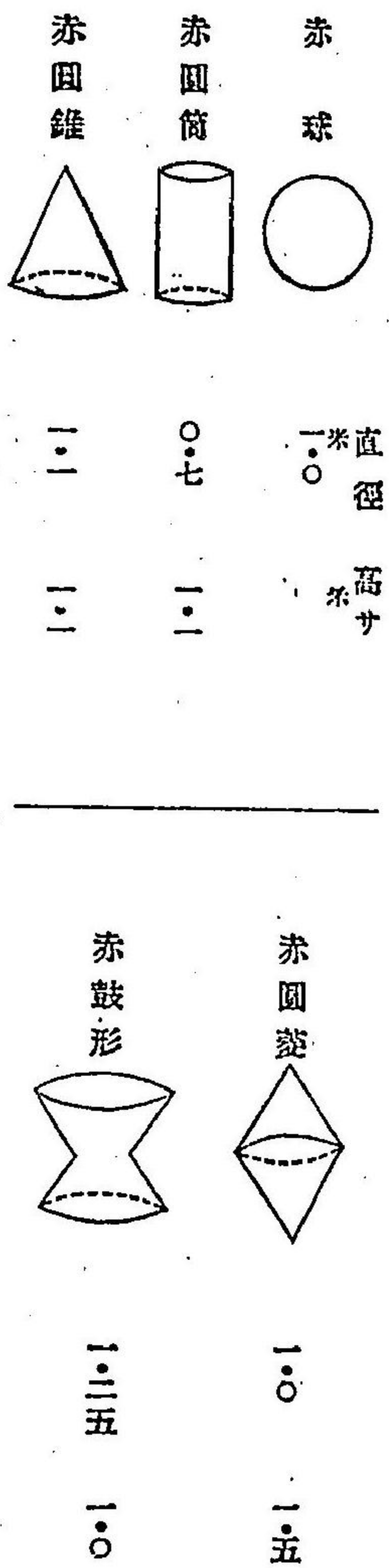
明治四十一年勅令第十一號暴風雨標式第四條ニ依リ暴風雨標式ヲ左ノ如ク定メタル旨中央氣象
部長ヨリ報告セリ

明治四十一年三月二十八日

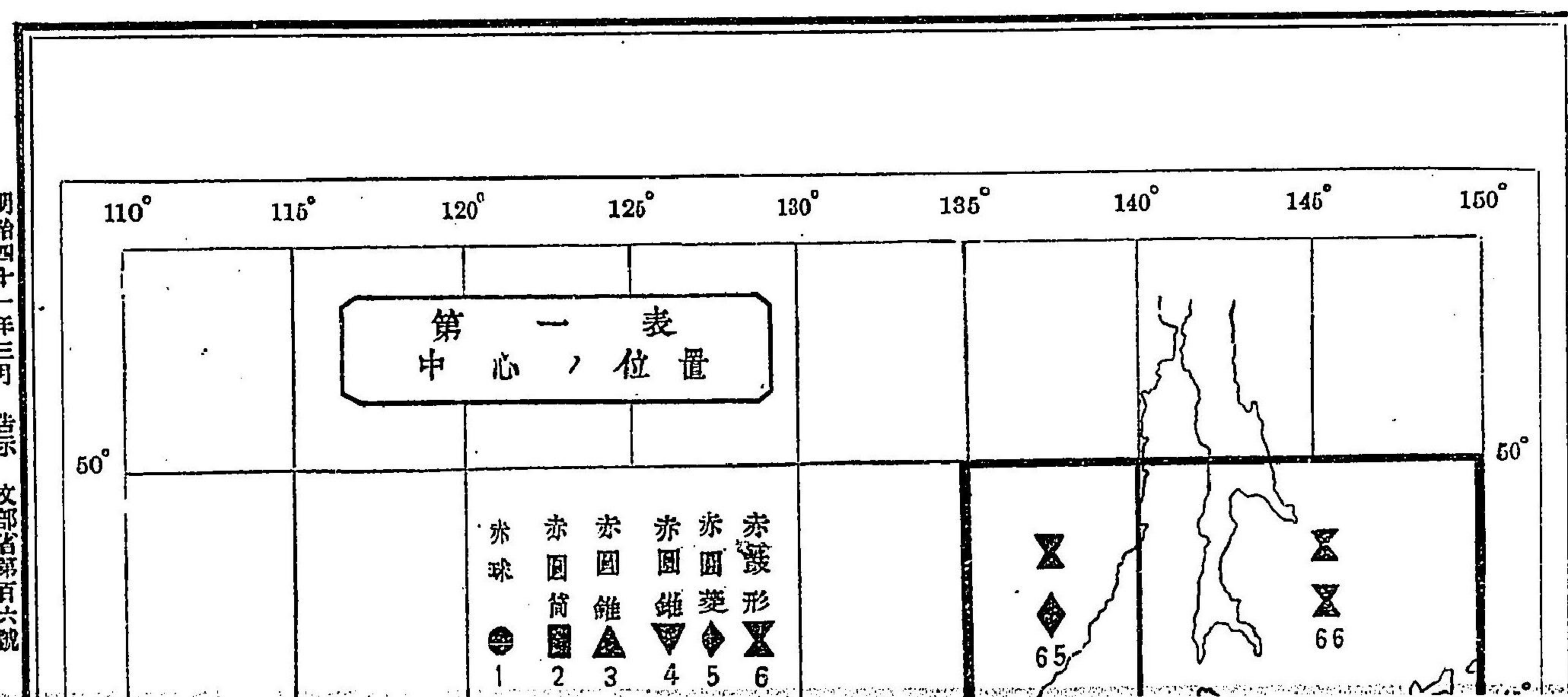
文部大臣 男爵牧野伸顯

暴風雨標式

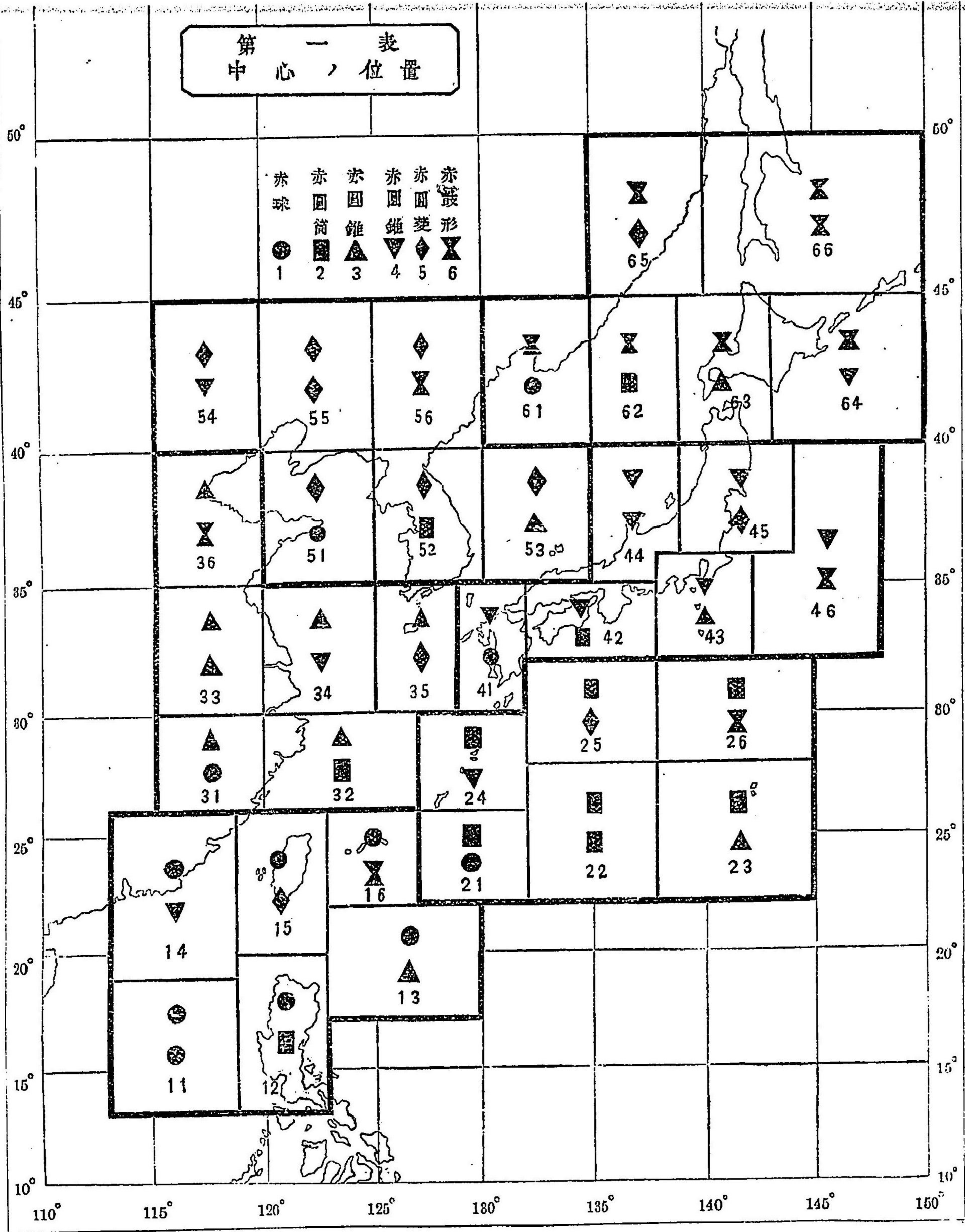
- 一 暴風雨標ハ午前六時午後二時午後十時ニ於ケル暴風雨ノ中心ノ位置竝ニ其進行方向等ヲ示スモノトス
- 一 暴風雨標ハ球圓筒圓錐圓鼓形ヨリ成立シ高柱ニ連揚スルモノトス
- 一 中心ノ位置及其進行方向ヲ示スニハ三箇ノ標ヲ組合セ横架ノ一端ニ懸垂スルモノトス
- 一 上ノ二箇ハ第一表ニ依リ中心ノ位置ヲ示シ下ノ一箇ハ第二表ニ依リ中心ノ進行スヘキ方向ヲ示ス
- 一 進行ノ速速及中心附近ノ氣壓ヲ示スニハ二箇ノ標ヲ組合セ横架ノ他ノ一端ニ懸垂スルモノトス
- 一 上ノ一箇ハ第三表ニ依リ中心ノ進行スル速速ヲ示シ下ノ一箇ハ第四表ニ依リ中心附近ニ於ケル氣壓ヲ示ス
- 一 時刻ハ一箇ノ標ヲ柱頭ニ掲揚シ之ヲ示スモノトス但赤球ハ午前六時ヲ示シ赤圓筒ハ午後二時ヲ示シ標ヲ掲ケサルハ午後十時ヲ示ス
- 一 夜間ハ二箇或ハ三箇ノ燈ヲ横架ニ懸垂シ第一表ニ依リ單ニ中心ノ位置ノミヲ示スモノトス
- 一 球圓筒等ノ寸法ハ大略左ノ如シ



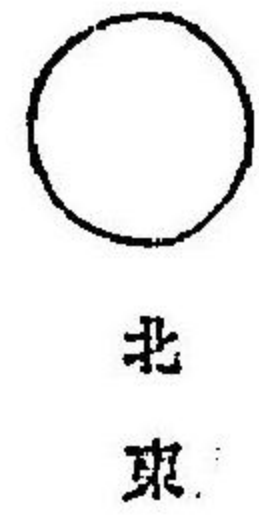
明治四十一年三月 告示 文部省第百六號



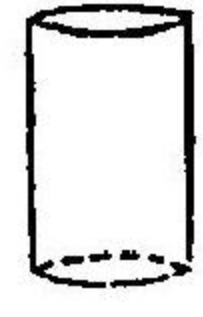
第一表
中心ノ位置



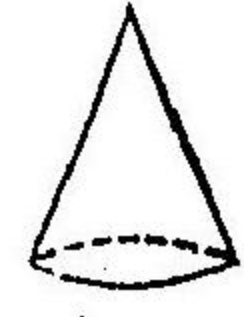
第二表 進行方向



北東

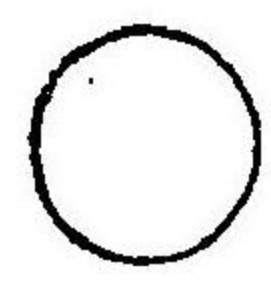


東



南東

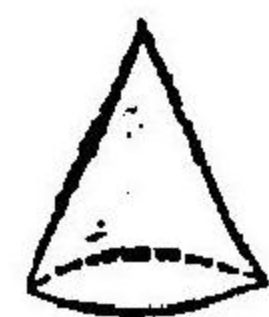
第三表 進行遲速



殆ント停滯

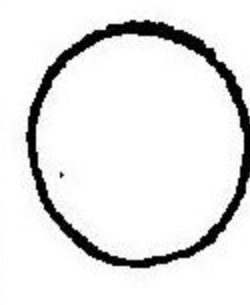


毎時十二籽内外(毎時五哩内外)

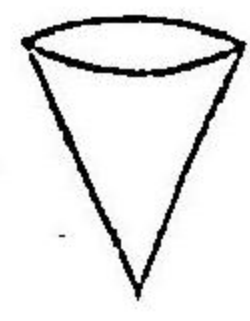


毎時二十籽内外(毎時十哩内外)

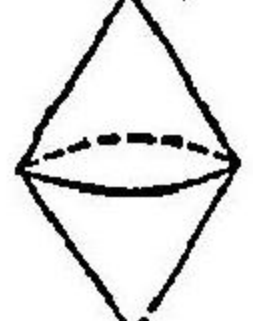
第四表 氣壓示度



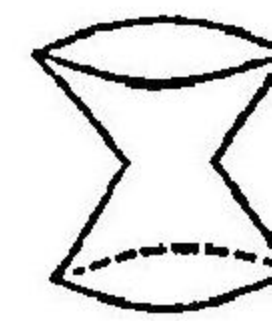
七百三十毫未滿(二十八吋七四未滿)



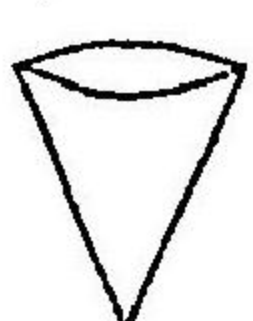
西



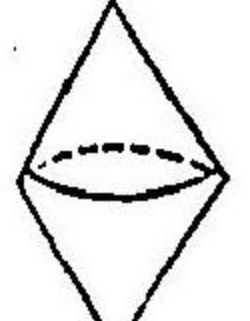
北西



北



毎時三十籽内外(毎時十五哩内外)



毎時五十籽内外(毎時二十五哩内外)



轉向セントス

七百三十号乃至七百三十五号(二十八号七四乃至二十八号九四)

七百三十六号乃至七百四十号(二十八号九八乃至二十九号一三)

七百四十一号乃至七百四十五号(二十九号一七乃至二十九号三三)

七百四十六号乃至七百五十号(二十九号三七乃至二十九号五三)

七百五十一号以上(二十九号五七以上)

第五表 中心ノ位置

符號	標	位置	夜間標
一	○	比律賓西方	赤赤赤
二	○	呂宋	赤赤赤
三	○	呂宋ノ東方	赤赤赤
四	○	香港附近	赤赤赤
五	○	臺灣	赤赤赤
六	○	八重山附近	赤赤赤
一	○	琉球小笠原島ノ南方	赤赤赤
二	○	琉球小笠原島ノ中間	赤赤赤
三	○	小笠原島附近	赤赤赤
四	○	沖繩及奄美大島附近	赤赤赤
五	○	南海岸近カノ沖	赤赤赤
六	○	八丈島ノ南方	赤赤赤
一	○	揚子江流域ノ南方	赤赤赤
二	○	東海南部	赤赤赤
三	○	揚子江流域ノ北方	赤赤赤
四	○	揚子江流域ノ北方	赤赤赤
五	○	揚子江流域ノ北方	赤赤赤
六	○	揚子江流域ノ北方	赤赤赤

第五表 中心ノ位置

符號	標	位置	夜間標
一	○	上海附近	青白赤
二	○	東海ノ北東部	青白赤
三	○	黃河流域ノ下部	青白赤
四	○	九州	白赤赤
五	○	四國、内海、紀伊半島附近	白赤赤
六	○	東海道及海上	白赤赤
一	○	本州中部能登半島及其沖	白赤赤
二	○	本州東部及東海岸	白赤赤
三	○	東海岸近カノ沖	白赤赤
四	○	山東半島黃海及遼東半島	白赤赤
五	○	山東半島黃海及遼東半島	白赤赤
一	○	韓國	白赤赤
二	○	日本海南部	白赤赤
三	○	北滿	赤赤赤
四	○	滿洲西部	赤赤赤
五	○	韓國及滿洲東部	赤赤赤
六	○	浦項附近	赤赤赤
一	○	日本海中部及北部	赤赤赤
二	○	津輕海峽及北海道西部	赤赤赤
三	○	北海道東部及千島南部	赤赤赤
四	○	ノ海上	赤赤赤
五	○	タルタリ海峽	赤赤赤
六	○	樺太南部及海上	赤赤赤

○文部省告示第百七號
私立順正高等女學校ヲ岡山縣上房郡高梁町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ
明治四十一年三月二十八日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百八號
上諏訪町立諏訪高等女學校ヲ長野縣諏訪郡上諏訪町ニ設置シ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ
明治四十一年三月二十八日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百九號
明治三十八年文部省告示第九十六號小學校教科用圖書翻刻發行許可者中江草芥太郎死亡ニ付家督相續人江草重忠ニ右翻刻發行承繼ノ件本日許可セリ
明治四十一年三月二十八日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百十號
私立向山文庫ヲ山口縣熊毛郡周防村ニ設置ノ旨設立者ヨリ開申セリ

明治四十一年三月二十八日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百十一號
神奈川縣橫濱市海岸通神奈川縣測候所構内ニ設置セル官立正式警報信號標ハ改築ノ爲當分揚卸ヲ中止ノ旨報告セリ

明治四十一年三月二十八日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百十二號
愛媛縣越智郡弓削村外五箇村學校組合立弓削甲種商船學校ヲ明治四十一年四月ヨリ縣立ニ變更シ

愛媛縣立弓削商船學校ト改稱ノ件認可セリ 文部大臣 男爵牧野伸顯

明治四十一年三月三十日

○文部省告示第百十三號
愛媛縣周桑郡福岡村ニ設置セル周桑郡立周桑農藝學校ノ組織ヲ變更シテ甲種程度トナシ明治四十一年四月ヨリ開校ノ件認可セリ

明治四十一年三月三十日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百十四號
第一臨時教員養成所及第二臨時教員養成所ハ明治四十一年三月三十一日限り之ヲ廢止ス

明治四十一年三月三十日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百十五號
東京府私立大成中學校

右ハ徵兵令第十三條ニ依リ認定ス

明治四十一年三月三十一日 文部大臣 男爵牧野伸顯

○文部省告示第百十六號
明治四十年文部省告示第七十三號中京城居留民國立京城尋常高等小學校ヲ京城居留民國立第一尋

常高等小學校ニ改ム 文部大臣 男爵牧野伸顯

明治四十一年三月三十一日

○文部省告示第百十七號
小學校教科用圖書翻刻發行規則ニ依リ翻刻發行ヲ許可スヘキ圖書中定價ヲ定ムルコト左ノ如シ

明治四十一年三月三十一日 文部大臣 男爵牧野伸顯

高等小學讀本新制第三學年用上 金拾壹錢

高等小學書キ方手本新制第三學年用上下甲種 各金參錢五厘

高等小學書キ方手本新制第三學年用上下乙種 各金參錢五厘

小學地理附圖尋常小學校用 金拾七錢

○文部省告示第百十八號
福岡縣三井郡國分村ニ設置セル福岡縣立久留米工業學校ヲ明治四十一年三月三十一日限り廢止ノ

件認可セリ 文部大臣 男爵牧野伸顯

明治四十一年三月三十一日

○農商務省告示第二十八號
種牡牛検査法第十條ニ依リ當分ノ内左ノ島嶼ニ限り同法ヲ施行セス

明治四十一年三月七日 農商務大臣 松岡康毅

一北海道利尻郡、禮文郡、與尻郡、苫前郡ノ内燒尻島、天賣島、色丹郡、得撫郡、新知郡、占守郡、紗那郡、振

四八六同		四八七同		四八八同	
先ノ地		先ノ地		先ノ地	
長崎縣北松浦郡 吉野村大字 下島ノ地	長崎縣北松浦郡 吉野村大字 上島ノ地	長崎縣北松浦郡 吉野村大字 中島ノ地	長崎縣北松浦郡 吉野村大字 下島ノ地	長崎縣北松浦郡 吉野村大字 上島ノ地	長崎縣北松浦郡 吉野村大字 中島ノ地
海産漁業海産	石花菜漁業 石花菜	和布漁業 和布	肥料漁業 肥料	海産漁業 海産	海産漁業 海産
至二月三十一日	至八月三十一日	至七月三十一日	至六月三十一日	至七月三十一日	至八月三十一日
二十	二十	二十	二十	二十	二十
ル既ニ免許ヲ受ケタ カラス			ル既ニ免許ヲ受ケタ カラス		
長崎縣北松浦郡 吉野村大字 前津吉漁業組合		長崎縣北松浦郡 吉野村大字 前津吉漁業組合		長崎縣北松浦郡 吉野村大字 前津吉漁業組合	

四八九同		四九〇同		四九一同		四九二同		四九三同	
先ノ地		先ノ地		先ノ地		先ノ地		先ノ地	
長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地	長崎縣北松浦郡 志ノ地
鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜	鹿尾菜漁業 鹿尾菜
至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日	至九月三十一日
二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十	二十
ル既ニ免許ヲ受ケタ カラス					ル既ニ免許ヲ受ケタ カラス				
長崎縣北松浦郡 志ノ地 志ノ漁業組合		長崎縣北松浦郡 志ノ地 志ノ漁業組合		長崎縣北松浦郡 志ノ地 志ノ漁業組合		長崎縣北松浦郡 志ノ地 志ノ漁業組合		長崎縣北松浦郡 志ノ地 志ノ漁業組合	

四九七同	四九六同	四九五同	四九四同	四九三同	四九二同
鹿嶋郡北松浦町地先	鹿嶋郡北松浦町地先	鹿嶋郡北松浦町地先	鹿嶋郡北松浦町地先	鹿嶋郡北松浦町地先	鹿嶋郡北松浦町地先
和布漁業	肥料藻流業肥料藻	和布漁業	肥料藻流業肥料藻	和布漁業	肥料藻流業肥料藻
至三月三十一日	至六月三十日	至三月三十一日	至六月三十日	至三月三十一日	至六月三十日
二十年	二十年	二十年	二十年	二十年	二十年
長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村

四九八同	四九九同	五〇〇同	五〇一同	五〇二同	五〇三同
長崎縣北松浦町地先	長崎縣北松浦町地先	長崎縣北松浦町地先	長崎縣北松浦町地先	長崎縣北松浦町地先	長崎縣北松浦町地先
肥料藻流業肥料藻	和布漁業	肥料藻流業肥料藻	和布漁業	肥料藻流業肥料藻	和布漁業
至六月三十日	至三月三十一日	至六月三十日	至三月三十一日	至六月三十日	至三月三十一日
二十年	二十年	二十年	二十年	二十年	二十年
長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村	長崎縣北松浦郡星鹿村

五〇三同		五〇四同		五〇五同	
磯越網漁業龍蝦磯魚		磯越網漁業海風		磯越網漁業海風	
磯越網漁業	龍蝦磯魚	磯越網漁業	海風	磯越網漁業	海風
自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日
二十		二十		二十	
		既ニ免許ヲ受ケタ フル跡地與網ノ使用			
長崎縣西彼杵郡 江島村 西彼杵郡江島村 漁業組合		長崎縣西彼杵郡 伊木力村 西彼杵郡伊木力 村漁業組合			

五〇六同		五〇七同		五〇八同		五〇九同	
磯越網漁業海風		磯越網漁業海風		磯越網漁業海風		磯越網漁業海風	
磯越網漁業	海風	磯越網漁業	海風	磯越網漁業	海風	磯越網漁業	海風
自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日	自一月三十一日
二十		十九		十九		二十	
長崎縣西彼杵郡 西彼杵郡高村 漁業組合		長崎縣西彼杵郡 高村 西彼杵郡高村 漁業組合		長崎縣西彼杵郡 小柳村百二十九番 吉村吉造 代表者		長崎縣西彼杵郡 小柳村四十三番 戸宮義平 代表者	

明治四十一年三月 告示 農商省第三十四號

五三同	五二同	五〇同
先川彼長 村村崎 ノノ縣 地西	先彼長 村村崎 ノノ縣 地西	先高彼長 村村崎 ノノ縣 地西
肥料藻流業肥料藻 和布流業和布 海風流業海風 鯛底曳網流業小鯛、鯉、 磯建網流業龍蝦、磯魚 鱈網流業鱈	肥料藻流業肥料藻 和布流業和布 海風流業海風 江切網流業鱈、海鮪、 磯建網流業龍蝦、磯魚	肥料藻流業肥料藻 和布流業和布 鹿尾菜流業鹿尾菜 海風流業海風 磯建網流業龍蝦、磯魚
至十一月三十日 至七月三十一日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日	至十一月三十日 至七月三十一日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日	至十一月三十日 至七月三十一日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日
二十	二十	二十
一、既ニ免許ヲ受ケタ ル船地曳網、網船 曳網、船曳網、及 船曳網ノ使用ヲ 妨クヘカラス	一、既ニ免許ヲ受ケタ ル船地曳網ノ敷 中其ノ保護ノ域内 ニ於テ流獲ノ目的 タル魚類通過ヲ遮 ムヘカラス	一、既ニ免許ヲ受ケタ ル船地曳網ノ敷 中其ノ保護ノ域内 ニ於テ流獲ノ目的 タル魚類通過ヲ遮 ムヘカラス
長崎縣西彼杵郡 神浦村 西彼杵郡神浦村 漁業組合	長崎縣西彼杵郡 西彼杵郡神浦村 漁業組合	長崎縣西彼杵郡 西彼杵郡高村 漁業組合

五三同	五四同	五三同
先川彼長 村村崎 ノノ縣 地西	先彼長 村村崎 ノノ縣 地西	先高彼長 村村崎 ノノ縣 地西
肥料藻流業肥料藻 和布流業和布 海風流業海風 鯛底曳網流業小鯛、鯉、 磯建網流業龍蝦、磯魚 鱈網流業鱈	肥料藻流業肥料藻 和布流業和布 海風流業海風 江切網流業鱈、海鮪、 磯建網流業龍蝦、磯魚	肥料藻流業肥料藻 和布流業和布 鹿尾菜流業鹿尾菜 海風流業海風 磯建網流業龍蝦、磯魚
至十一月三十日 至七月三十一日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日	至十一月三十日 至七月三十一日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日	至十一月三十日 至七月三十一日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日 至十一月三十日
二十	二十	二十
一、既ニ免許ヲ受ケタ ル船地曳網、網船 曳網、船曳網、及 船曳網ノ使用ヲ 妨クヘカラス	一、既ニ免許ヲ受ケタ ル船地曳網ノ敷 中其ノ保護ノ域内 ニ於テ流獲ノ目的 タル魚類通過ヲ遮 ムヘカラス	一、既ニ免許ヲ受ケタ ル船地曳網ノ敷 中其ノ保護ノ域内 ニ於テ流獲ノ目的 タル魚類通過ヲ遮 ムヘカラス
長崎縣西彼杵郡 神浦村 西彼杵郡神浦村 漁業組合	長崎縣西彼杵郡 西彼杵郡神浦村 漁業組合	長崎縣西彼杵郡 西彼杵郡高村 漁業組合

	五二六同	五二七同	五二八同
田川三箇下 井ノ地先	秋田縣山 本郡鹿渡 村(八郎)	秋田縣南 秋田郡野 西村大字 野石(八郎)	鹿兒島縣 鹿兒島市 ノ地先
水田魚網漁業 鱈、公魚	水田魚網漁業 鱈	しらかい漁業 しらかい	砂吹介漁業 砂吹介
三月二十一日二十箇年	三月二十一日二十箇年	三月二十一日二十箇年	三月二十一日二十箇年
大久保村	秋田縣山本郡鹿渡村	秋田縣南秋田郡西村大字野石漁業組合	鹿兒島縣鹿兒島市鹿兒島市漁業組合

五二九同			
沖繩縣 尻郡城島 先間切ノ地			
手籠漁業	いち抄網漁業	大目	大目
三月二十一日二十箇年	三月二十一日二十箇年	三月二十一日二十箇年	三月二十一日二十箇年
沖繩縣漁業ノ餌料採取 ノ爲メニ抄網以テ ノ漁具ヲ捕獲スル 者アルモ之ヲ拒ムル カラス			
沖繩縣尻郡兼 城間切系諸村兼 糸浦浦漁業組合			

國 郡 村 字 地 番 面 積

美濃 山縣 梅原 中村 一五四之三 六歩

○農商務省告示第三十七號
左記專用漁業權ヲ免許漁業原簿ニ登録セリ

明治四十一年三月二十日

農商務大臣 松岡康毅

免許年月日	位置	漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期	免許年限	條件又ハ制限ノ事項	代表者
明治四十一年三月十六日	長崎縣北松浦郡吹浦村古岩路	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	長崎縣北松浦郡吹浦村古岩路 長田兵衛
同日	熊本縣八代郡鏡野村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣八代郡鏡野村 村田定三郎
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合

免許年月日	位置	漁業ノ種類	漁獲物ノ種類	漁業時期	免許年限	條件又ハ制限ノ事項	代表者
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合
同日	熊本縣下益城郡川原村	海鹽漁業	海鹽	自七月三十一日 至二十年	二十年	一、使用ノ網數ハ二統ヲ超ヘカラス 二、既ニ免許ヲ受ケタル漁業ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス 三、既ニ免許ヲ受ケタルハ其ノ網數ハ五統ヲ超ヘカラス	熊本縣下益城郡川原村 川原村漁業組合

明治四十一年三月 告示 農商務省第三十七號

五五同										
熊本縣八代郡和鹿島村ノ地先										
五球漁業玉球	船打投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業
魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、
自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日
二十										
一、既ニ免許ヲ受ケタ 二、免許ヲ受ケタ 三、免許ヲ受ケタ 四、免許ヲ受ケタ 五、免許ヲ受ケタ 六、免許ヲ受ケタ 七、免許ヲ受ケタ 八、免許ヲ受ケタ 九、免許ヲ受ケタ 十、免許ヲ受ケタ										
熊本縣八代郡和鹿島村ノ地先										

五五同										
熊本縣宇土郡松合村ノ地先										
小線網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業	海魚網漁業
魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、	魚、の、か、い、し、
自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日	自二月十一日
二十										
一、既ニ免許ヲ受ケタ 二、免許ヲ受ケタ 三、免許ヲ受ケタ 四、免許ヲ受ケタ 五、免許ヲ受ケタ 六、免許ヲ受ケタ 七、免許ヲ受ケタ 八、免許ヲ受ケタ 九、免許ヲ受ケタ 十、免許ヲ受ケタ										
熊本縣宇土郡松合村ノ地先										

庄瀬漁業組	玉藻漁業	竹尾漁業	しがし漁業	船打投網漁業	歩行投網漁業	あみ張網漁業	竿張網漁業	踏揚網漁業	歩行押網漁業	藻押網漁業	カサ突漁業	蝦籠漁業	蝦籠漁業	蝦籠漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業
庄瀬漁業組	玉藻漁業	竹尾漁業	しがし漁業	船打投網漁業	歩行投網漁業	あみ張網漁業	竿張網漁業	踏揚網漁業	歩行押網漁業	藻押網漁業	カサ突漁業	蝦籠漁業	蝦籠漁業	蝦籠漁業	歩行投網漁業	歩行投網漁業
至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日
<p>一、既ニ免許ヲ受ケタ ル者ハハカラス</p> <p>二、内ニ於テハ石ノ間 ニ於テハ石ノ間 ニ於テハ石ノ間</p> <p>三、免許ヲ受ケタル 者ハハカラス</p> <p>四、免許ヲ受ケタル 者ハハカラス</p> <p>五、免許ヲ受ケタル 者ハハカラス</p>																
<p>熊本縣 八代町 代表者 鏡町漁業組合</p>																

○農商務省告示第三十八號
森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス
明治四十一年三月二十四日

眞山漁業組	海茄子漁業	辛嶋漁業	玉藻漁業	あみ張網漁業	蝦籠漁業	蝦籠漁業	いがい漁業
眞山漁業組	海茄子漁業	辛嶋漁業	玉藻漁業	あみ張網漁業	蝦籠漁業	蝦籠漁業	いがい漁業
至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日

農商務大臣 松岡康毅

北組	八幡西	栗林	山畑	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
北組	八幡西	栗林	山畑	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日	至一月三十一日

○逓信省告示第二百七號

明治四十年九月逓信省告示第五百七十八號本邦ト代金引換書留郵便物ヲ交換スル國名表中獨領南西亞弗利加ノ項取扱局「オタウ井」ヲ削除シ「カメルーン」ノ項取扱局「エデア」ノ次ニ「ヤウンデ」ヲ、「トゴ」ノ項取扱局「アネロヨウ」ノ次ニ「アタクバメ」ヲ追加ス

明治四十一年三月二日

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百八號

明治三十七年六月逓信省告示第三百七十七號外國電報料金表第二表 China (清國地方) Manchuria (滿洲)ノ部中「Boukhedou (布哈圖)」以下「Other Places (其他各地)」マテノ各項ヲ左ノ通改正ス

明治四十一年三月二日

逓信大臣 原敬

- | | |
|---------------------|------------------------|
| Anda(アタ) | Chouananchepou(雙城堡) |
| Boukhedou(布哈圖) | Ioanyne(窩朗) |
| Teket(テケト) | Imampo(イママン) |
| Khanlar(海拉爾) | Khaline(カイリー) |
| Khingant(キントアン) | Khandokhetsy(橫道子) |
| Korkhonte(コルクオン) | Kharbine(哈爾濱) |
| Mandchouria(滿洲里) | Kouantchenst(寬城子) |
| Tchjalinhof(チヤリノール) | Maoerhane(毛爾山) |
| Tchjlanonne(チヤランヌ) | Modochi(モドチ) |
| Tsishar(齊齊哈爾) | Mouline(ムリー) |
| Achikhe(アキヘ) | Pogranichnata(ポグラニチナイ) |

○逓信省告示第二百九號

明治四十年九月逓信省告示第五百八十五號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル諸國等ヲ示ス表中左ノ通改正シ來四月一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月二日

逓信大臣 原敬

第一 通常爲替 一 直接交換國「甲 羅馬締結郵便爲替業務約定ニ依ルモノ」ノ部「那威」項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

葡萄牙 (Azores, Madeira) 國內重ナル郵便局ニ於テ取扱フ 法 山 法 山 一千法 スル本邦貨 幣相當額 請求スルコトヲ得 請求スルコトヲ得 中央郵政廳

二 直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國「乙 特別條約國郵政廳ノ媒介ニ依ルモノ」ノ部「葡萄牙」ノ項ヲ削ル

○逓信省告示第二百十號 明治四十年九月逓信省告示第五百七十七號外國小包郵便物ノ取戻若ハ名宛變更又ハ代金引換外國小包郵便物ノ代金引換ノ取消若ハ其ノ金額ノ低減ニ關スル請求書ヲ宛ツヘキ外國官署中左ノ通改正ス

明治四十一年三月二日

逓信大臣 原敬

一 獨逸、獨逸保護國及在外國獨逸郵便局ノ各項名宛局「ノ下ニ」代金引換ノ取消又ハ其ノ金額ノ低減ニ關シテハ交換局「ヲ加フ

一 印度支那佛國殖民地ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ 新「カレドニ」佛國殖民地「ヌーメア」郵政廳 Direction des postes et des Télégraphes A Nouméa

○逓信省告示第二百十一號 郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ 明治四十一年三月二日 逓信大臣 原敬

英	一パウンド	九四八二〇九七	一圓ニ付二〇分即チ
貨	一シルリング	四九四一〇五	一圓ニ付二シルリング「〇」リヤ
	一ペンニー	四九四二	一圓ニ付二「四三八

佛貨	一フラン	三九〇・九〇	一圓二付	二フラン	五十五
米貨	一センド	二〇〇・〇〇	一圓二付	四十	五〇
郵貨	一マルク	一〇〇・〇〇	一圓二付	二マルク	〇八
郵貨	一フロリン	八二・五八〇	一圓二付	フロリン	二二
地地利貨幣	一クローネ	四一・三九〇	一圓二付	クローネ	四一
洪島利貨幣	一ピコ	九三・五〇〇	一圓二付	ハル	六〇
香港洋銀	一センド	九三・五〇〇	一圓二付	ドル	〇六
銀	一ドル	九二・六六七	一圓二付	ドル	〇七
銀	一セント	九二・七	一圓二付	セント	九一

(備考) 羅馬尼貨幣「ルー」及「パニ」ノ換算割合ハ佛貨換算割合ニ同シ。*香港爲替中劉公島及霧波ニ振宛ツルモノニハ銀換算割合ヲ適用シ其他ノ地方ニ振宛ツルモノニハ香港洋銀換算割合ヲ適用ス

○逓信省告示第二百十二號
 明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通告正シ本日ヨリ施行ス

明治四十一年三月三日
 逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百十三號
 本月六日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱シ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十一年三月三日
 現名稱 現 在 位 置 改 稱
 安海郵便局 福井縣坂井郡春江村大字安海 春江郵便局 移 轉 位 置
 逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百十四號
 本月五日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス

明治四十一年三月三日
 名稱 下兵庫郵便局 位置 福井縣坂井郡兵庫村
 逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百十五號
 本月八日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十一年三月四日
 現名稱 須方郵便局 改稱 須方郵便局 位置 山口縣都鄙郡須方村大字須方
 逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百十六號
 本月六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月四日
 名稱 幾野郵便局 位置 北海道石狩國空知郡下富良野村字幾野(幾野郵便局)
 逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百十七號
 明治四十一年二月逓信省告示第一百八號繪葉書ノ包束物ヲ印刷物トシテ輸入スルヲ許シ又ハ許ササル國名表中左ノ通追加ス

明治四十一年三月四日
 逓信大臣 原敬

一 關稅ヲ課シ許ス國ノ部
 亞然の音(共和國) 丁抹
 「ホンヂュラス」(共和國) 墨西哥
 新西蘭 「バラゲー」
 比律賓(諸島) 葡萄牙殖民地
 南「ローデシア」

二 關稅ヲ課セス許ス國ノ部
 「ボスニー、ヘルゼゴヴィヌ」 古倫比亞(共和國)
 「ガドルー」佛蘭西殖民地 大不列顛
 大不列顛諸殖民地(英領東部亞弗利加、「アンチゴア」、「バルバド」、「ベルミュード」、「錫蘭」、「シリアル」、「トミニック」、「プアルク」、「ラット」、「ネヴィス」、「聖タリスタフ」、「聖ヴァンサン」、「サラワック」、「海峽殖民地」、「アール、ヌーヴ」、「チニルカ」及「カイフク」諸島、「ツイニルジュ」諸島、「サンシバル」、「シヤマインク」(市似ヲ有セサル場合ニ限ル))
 暹羅

三 許ササル國ノ部
 大不列顛諸殖民地(「ギアトメ」、「ホンヂュラス」、「南ニジエリア」、「聖リニシ」、「ソマリランド」(保護國)、「トリニテ」)

○遞信省告示第二百十八號
 明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本日ヨリ施行ス

明治四十一年三月五日 遞信大臣 原敬

加入區域外 電話料ノ 一回ノ電 話呼出料

倉敷玉島間ノ次ニ 倉敷西大寺間 金二十錢 金十五錢
 長八王子松本間ノ次ニ 八王子上諏訪間 金四十錢 金二十錢

○遞信省告示第二百十九號
 本月六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十一年三月五日 遞信大臣 原敬

名 稱 松本郵便局 位 置 松本市大字北深志
 ○遞信省告示第二百二十號
 本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月五日 遞信大臣 原敬

名 稱 藤野郵便局 位 置 滋賀縣滋賀郡藤野町
 ○遞信省告示第二百二十一號
 神奈川縣武藏國久良岐郡長濱沖富岡鼻地方浮標外ニ浮標、伊豫灘情島ノ南東方センガイ岩掛燈立標及關東半島旗順港外ルチン岩立標ハ左記ノ通改稱ス

明治四十一年三月五日 遞信大臣 原敬

新 舊

コガ根浮標 富岡鼻地方浮標 根ナシ懸掛燈立標
 イガイ根浮標 小柴崎浮標 摸球岩立標
 富岡中根浮標 富岡鼻沖浮標 ルチン岩立標

明治四十一年三月 告示 遞信省第二百十九號 第二百二十號 第二百二十一號 四三七

○逓信省告示第二百二十二號

明治四十年九月逓信省告示第五百九十三號外國宛價格表記書狀及同箱物郵便料金表備考二中「英領」
「ホンヂニラス」ヲ削除ス

明治四十一年三月六日

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百二十三號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月六日

逓信大臣 原敬

名 稱 位 置
柚木郵便局 長崎縣北松浦郡柚木村
世知原郵便局 長崎縣北松浦郡世知原村
守谷郵便局 茨城縣北相馬郡守谷町
本郷郵便局 福井縣大飯郡本郷村

名 稱 位 置
大谷郵便局 石川縣珠洲郡大谷村
寺家郵便局 石川縣珠洲郡三崎村
池川郵便局 高知縣香川郡池川村

○逓信省告示第二百二十四號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月六日

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百二十五號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「肥前國佐賀郡東川副村 大字 諸富津」ノ項
ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年三月六日

逓信大臣 原敬

一肥前國東松浦郡唐津町 浦島村 大字 浦島 唐津村 大字 唐津 同妙見 鬼塚村 大字 和多 宇海士町 同百人町 同崎大石 同和多田

○逓信省告示第二百二十六號

明治二十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス

明治四十一年三月六日

逓信大臣 原敬

加入區域外 通話區域	一電話ノ 電話料	一回ノ電 話呼出料
下關唐津間	金四十五錢	金二十錢
熊本唐津間	金四十錢	金二十錢
門司唐津間	金四十五錢	金二十錢
福岡唐津間	金二十五錢	金十五錢
久留米唐津間	金二十五錢	金十五錢
長崎唐津間	金二十五錢	金十五錢
佐世保唐津間	金二十錢	金十五錢
佐賀唐津間	金二十錢	金十五錢
武雄唐津間	金二十錢	金十五錢

「牛津諸富間」ノ次ニ

牛津店津間 金二十錢
諸富店津間 金二十五錢
金十五錢

○逓信省告示第二十二號

本月十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月六日

逓信大臣 原敬

- | | |
|------------|------------------------|
| 下谷新坂本町郵便局 | 東京市下谷區下谷新坂本町(東京府) |
| 水所梅森町郵便局 | 東京市本所區梅森町(東京府) |
| 小石川久堅町郵便局 | 東京市小石川區小石川久堅町(東京府) |
| 澁谷旗尾郵便局 | 東京府澁谷區澁谷村大字澁谷上旗尾町(東京府) |
| 角筈郵便局 | 東京府豊多摩區澁橋町大字角筈(東京府) |
| 澁橋柏木郵便局 | 東京府豊多摩區澁橋町大字柏木(東京府) |
| 澁橋元春日郵便局 | 東京府豊多摩區澁橋町大字柏木(東京府) |
| 駒場郵便局 | 東京府荏原區目黒村大字上目黒(東京府) |
| 下大崎郵便局 | 東京府荏原區大崎村大字下大崎(東京府) |
| 水郷湯島三組町郵便局 | 東京市本郷區湯島三組町(東京府) |
| 牛込谷町郵便局 | 東京市牛込區市谷町(東京府) |
| 芝高輪北町郵便局 | 東京市芝區高輪北町(東京府) |
| 大阪難波櫻川町郵便局 | 大阪市南區難波櫻川町(大阪府) |

- | | |
|-----------|---------------------|
| 大阪上本町九郵便局 | 大阪市東區上本町九丁目(大阪府) |
| 中本郵便局 | 大阪府東成郡中本村(大阪府) |
| 下三番郵便局 | 大阪府西成郡中津村(大阪府) |
| 大阪西野田郵便局 | 大阪市北區西野田大野町一丁目(大阪府) |
| 大阪川岸町郵便局 | 大阪市西區川岸町(大阪府) |
| 大阪上福島北郵便局 | 大阪市北區上福島北二丁目(大阪府) |

○逓信省告示第二十二號

本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十一年三月六日

逓信大臣 原敬

- | | | | |
|----------|---------------|----------|------------------|
| 現名 | 現在位 | 改稱 | 移轉位 |
| 牛込原町三郵便局 | 東京市牛込區牛込原町三丁目 | 牛込若松町郵便局 | 東京市牛込區牛込若松町(東京府) |

○逓信省告示第二十九號

明治三十年ハ逓信省告示第三百五十七號富山郵便局電話特別加入區域中富山縣婦負郡櫻谷村大字駒見ノ下ニ左ノ追加シ本月十一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月七日

逓信大臣 原敬

東吳羽村大字五福

○逓信省告示第二十三號

明治三十三年ハ逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「越中國中新川郡東水橋町」ノ項ノ次ニ左ノ追加シ本月十一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月七日

逓信大臣 原敬

一越中國婦負郡東吳羽村大字五福

○逓信省告示第二百三十一號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月九日

名稱 崇高郵便局

位置 靜岡縣志太郡靜濱村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百三十二號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基テ請願ニ依リ本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月九日

名稱 金城郵便局

位置 宮城縣栗原郡金城村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百三十三號

明治四十年六月逓信省告示第三百八十二號九州帝國鐵道管理局所管內各事務所ノ所管區域及位置ノ件鳥栖運輸事務所及同保線事務所ノ所管區域中「二日市八代間(二日市ヲ含マス)」「トアルヲ八代線二日市ヨリ門司起點百六哩二十鎖ニ至ル間(二日市ヲ含マス)」「ト改メ「宇土三角間」ヲ削リ若松運輸事務所ノ次ニ熊本運輸事務所ヲ若松保線事務所ノ次ニ熊本保線事務所ヲ追加シ其所管區域及位置ヲ左ノ通相定メ明治四十一年四月一日ヨリ實施ス

明治四十一年三月九日

名稱 熊本運輸事務所

位置 熊本縣門司起點百六哩二十鎖ヨリ八代ニ至ル間宇土三角間

逓信大臣 原敬

名稱 熊本保線事務所

位置 熊本縣門司起點百六哩二十鎖ヨリ八代ニ至ル間宇土三角間

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百三十四號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十一年三月十日

逓信大臣 原敬

名稱	貨	單位	換算割合
英貨	一パウンド	九八・二〇九七	一圓二付二〇/100即チ
	一シルリング	四九・一〇五	一圓二付二〇/100即チ
	一ペンニー	四・九一	一圓二付二〇/100即チ
佛貨	一フラン	三九・〇九〇	一圓二付二〇/100即チ
	一セント	三・九〇九	一圓二付二〇/100即チ
米貨	一マルク	一・〇一〇一〇	一圓二付二〇/100即チ
	一セント	一・〇一〇	一圓二付二〇/100即チ
獨貨	一マルク	一・〇一〇七〇	一圓二付二〇/100即チ
	一セント	一・〇一〇	一圓二付二〇/100即チ
關貨	一フラン	八・五八〇	一圓二付二〇/100即チ
埃地利貨幣	一クローネ	一・三九〇	一圓二付二〇/100即チ
洪島利貨幣	一コロナ	一・三九〇	一圓二付二〇/100即チ
*香港洋銀	一ダラー	九三・八三三	一圓二付二〇/100即チ
	一セント	九・三八	一圓二付二〇/100即チ
*銀	一ダラー	九二・九一七	一圓二付二〇/100即チ
	一セント	九・二九	一圓二付二〇/100即チ

(備考) 羅馬尼貨幣「ルー」及「パニ」ノ換算割合ハ佛貨換算割合ニ同シ*香港爲替中對公島及特波ニ提宛スルモノニハ銀換算割合ヲ適用シ其他ノ地方ニ提宛スルモノニハ香港洋銀換算割合ヲ適用ス

○逓信省告示第二百三十五號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十日

逓信大臣 原敬

名 稱 位 置 名 稱 位 置
秋知郵便局 岐阜縣土岐郡秋知村 妻木郵便局 岐阜縣土岐郡妻木村

○遞信省告示第二百三十六號
本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱シ郵便物集配事務ヲ廢止ス

明治四十一年三月十日

遞信大臣 原敬

現名稱 柳野郵便局 改稱 柳里郵便局 位 置 岐阜縣土岐郡柳里村

○遞信省告示第二百二十七號

本月十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉改稱ス

明治四十一年三月十日

遞信大臣 原敬

現名稱 東京市京橋區竹川町 改稱 京橋尾張町郵便局

○遞信省告示第二百二十八號

本月十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ宮津、古場ノ兩郵便局ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月十日

遞信大臣 原敬

名 稱 位 置 名 稱 位 置
神土郵便局 岐阜縣加茂郡東白川村 宮津郵便局 愛知縣知多郡阿久比村

和泉郵便局 岐阜縣加茂郡西白川村 古場郵便局 愛知縣知多郡栢豆志村

赤羽根郵便局 愛知縣瀧美郡赤羽根村

○遞信省告示第二百二十九號

外國宛小包郵便物ノ郵便料、特殊取扱料其ノ他各國ニ於ケル隨意規定事項左ノ如シ

明治四十一年三月十日

遞信大臣 原敬

明治四十一年三月十日

外國小包郵便料金表

第一 郵便料金及隨意規定事項ノ部

名宛國	別ノ條通用	線路	遞送郵船	小包各箇ニ對スル郵便料	價格表記	代金引換	小包各箇ニ對スル郵便料	別配送	取戻	引換	附註
獨逸	聯合	佛國經	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	獨逸國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
東亞	聯合	亞西比利	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	東亞國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
南亞	聯合	亞西比利	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	南亞國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
亞非利加	聯合	亞西比利	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	亞非利加國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
亞美利加	聯合	亞西比利	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	亞美利加國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
歐洲	聯合	佛國經	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	歐洲國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
亞細亞	聯合	亞西比利	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	亞細亞國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
南洋羣島	聯合	亞西比利	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	南洋羣島國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス
新ギネ	聯合	亞西比利	獨船	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	圓	圓	二百六十 六分(三キロ) 六分(三キロ) 六分(三キロ)	許	取戻	引換	新ギネ國宛小包ノ差出 人ニシテ其ノ包ニ於テ 協定シテ同國ニ於テ 中ニ其ノハハハハハハ 記スルハハハハハハハハ 稅率ノ定メテハハハハハ ニ於テハハハハハハハハ フモ添付スル可トス

明治四十一年三月 告示 逕信省第二百三十九號

四四五

物		智		利		清		古倫比亞共和國	
(東ルメリーラ含)		由英國經		由獨逸經		由佛國經		由英經	
亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
一八〇	二六〇	一八〇	二六〇	一八〇	二六〇	一八〇	二六〇	一八〇	二六〇
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓
二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許

宜昌宛小包ハ上海便ニ依リ送送ス
價格表記小包ハフオルトベイヤル、チエカム、海口、北海廣州宛ノモノニ限ル
在清國露國局所在地宛小包ハ色裝方及稅關告知書ハ露方ハ露本國宛ノモノニ同シ(露西亞ノ項參看)

公果獨立國		古西多利加		レト島		伊國郵便局所在地		埃國郵便局所在地	
由英經		由佛國經		由獨逸經		由英經		由佛國經	
亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露	亞西比利	日又ハ露
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
一八〇	二六〇	一八〇	二六〇	一八〇	二六〇	一八〇	二六〇	一八〇	二六〇
二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇	二六〇
三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇	三〇〇
二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇
二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓
二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓	二〇圓
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許

公果獨立國宛小包ニ付テハ別ニ名宛人ヨリ配達料ヲ徴收セラレルモノトス

東亞弗利加 (ウガンダヲ含ム)		南亞弗利加		密望峯殖民地 (バックスランド、フィナンランド、フィンゴランド、東アフリカ、カマラ、アドン、カマラ、アドン、カマラ、アドン)		トランスヴァール、オレンヂ、河川地	
日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合
經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英
由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國
日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合
經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英
由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國
船名	船名	船名	船名	船名	船名	船名	船名
噸位	噸位	噸位	噸位	噸位	噸位	噸位	噸位
...

東亞弗利加航路價格表
 船名、噸位、日期、價格等詳細資訊

北東 (ローデシア)		北西 (ローデシア)		南 (ローデシア)		マニチアナラン (保護國)	
日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合
經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英
由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國
日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合	日英	聯合
經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英	經英
由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國	由國
船名	船名	船名	船名	船名	船名	船名	船名
噸位	噸位	噸位	噸位	噸位	噸位	噸位	噸位
...

南洋		東洋		北洋		西洋		南洋		東洋		北洋		西洋	
英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領
印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度
288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許

南洋		東洋		北洋		西洋		南洋		東洋		北洋		西洋	
英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領	英領	日領
印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度	印度
288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288	288
150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150	150
10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許	許

「ガマラ」行小包ノ
 「コロ」ハ別ニ名
 ノ送付ハ別ニ名
 人ヨリ徴取セラル
 モトス

○遞信省告示第二百四十號
本日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十一日

名	稱	位	置
太田郵便局			茨城縣久慈郡太田町
港郵便局			茨城縣那珂郡湊町
菅谷郵便局			茨城縣那珂郡菅谷村

○遞信省告示第二百四十一號

明治三十三年ハ遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中常陸國眞壁郡下館町ノ項ノ次ニ左ノ通

追加ス

明治四十一年三月十一日

- 一常陸國久慈郡太田町琴田村大字島場字上小路同下小路同眞淵小路
- 一常陸國那珂郡湊町(字東塚原同西塚原同十三奉行同小屋金ヲ除ク)
- 一常陸國東茨城郡磯濱町字祝町
- 一常陸國那珂郡菅谷村大字菅谷
- 一常陸國東茨城郡磯濱町(字祝町同磯町ヲ除ク)
- 一常陸國那珂郡平磯町(字磯崎坪ヲ除ク)湊町字東塚原同西塚原

○遞信省告示第二百四十二號

明治三十九年ハ遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通

明治四十一年三月十一日

加入區域外	一 通話ノ	遞信大臣	原敬
電話區域	電話料		
水戸太田間	金十五錢		
結城小山間ノ次ニ	金十錢		

明治四十一年三月 告示 遞信省告示第二百四十號 第三百四十一號 第三百四十二號

承繼ス

明治四十一年三月十二日

名 稱 殿木電信取扱所 位 置 佐賀縣東松浦郡殿木村

遞信大臣 原敬
承繼局長 殿木郵便局

○遞信省告示第二百五十號
本月十六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十二日

名 稱 江上郵便局

位 置 長崎縣東彼杵郡江上村

名 稱 西船津郵便局

遞信大臣 原敬
位 置 佐賀縣佐賀郡西川副村

名 稱 岩瀬浦郵便局

位 置 長崎縣南松浦郡奈其尾村

○遞信省告示第二百五十一號
明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

名 稱 新渡郵便局

位 置 新潟縣刈羽郡新渡村

名 稱 愛媛縣越智郡宮油村

遞信大臣 原敬
位 置 愛媛縣東白杵郡南郷村

○遞信省告示第二百五十二號
明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十三日

名 稱 加治郵便局

位 置 新潟縣北蒲原郡加治村

遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百五十三號
本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十三日

名 稱 本庄郵便局

位 置 愛媛縣越智郡津倉村

名 稱 大三島郵便局

遞信大臣 原敬
位 置 愛媛縣越智郡宮油村

名 稱 水浦郵便局

位 置 愛媛縣越智郡東伯方村

名 稱 神門郵便局

遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百五十四號
本月十六日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月十三日

名 稱 大聖寺電信取扱所

位 置 石川縣江沼郡三木村大聖寺停車場(大聖寺)

遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百五十五號
本月十六日ヨリ左記郵便局ヲ設置ス

明治四十一年三月十三日

名 稱 片岡郵便局

位 置 栃木縣鹽谷郡片岡村

名 稱 羽鳥郵便局

遞信大臣 原敬
位 置 茨城縣東茨城郡竹原村

○遞信省告示第二百五十六號
智利共和國ハ本年一月一日ヨリ萬國電信條約ニ加入セリ

明治四十一年三月十三日

名 稱 智利共和國

位 置 智利共和國

遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百五十七號
明治三十七年六月遞信省告示第三百六十六號萬國電信條約附屬細目規則目第二十七條第四節「錫蘭」ノ項ノ次ニ「智利共和國」金貨〇・五三三三三「ペソ」目第八十二條第五節「第一等」ノ項中「伯刺西爾」ノ次ニ「智利共和國」ヲ追加ス

明治四十一年三月十三日

名 稱 智利共和國

位 置 智利共和國

遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百五十八號
本月十六日ヨリ左記郵便局ヲ設置シ明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ電信事務ヲ開始ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月十四日

名 稱 出雲郵便局

位 置 和歌山縣西牟婁郡潮御村(潮御)

遞信大臣 原敬
等級 三等

○遞信省告示第二百五十九號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十四日

遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百六十號

本月十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月十四日

遞信大臣 原敬

名 稱

下關市觀音崎町

位 置

名 稱

遊泉寺銅山郵便局

石川縣能美郡里川村(中津島局)

五福郵便局

富山縣婦負郡東莫羽村(富山局)

名 稱

石川縣能美郡里川村(中津島局)

○遞信省告示第二百六十一號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ相差郵便局ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月十四日

遞信大臣 原敬

名 稱

愛知縣愛知郡下ノ一色村

位 置

名 稱

相懸郵便局

三重縣志摩郡長岡村

○遞信省告示第二百六十二號

本月十六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十四日

遞信大臣 原敬

名 稱

野々市郵便局

石川縣石川郡野々市村

名 稱

宇野氣郵便局

石川縣河北郡宇野氣村

南志見郵便局

石川縣鳳至郡南志見村

名 稱

石川縣鹿島郡德田村

現名稱

飯川郵便局

改 稱

德田郵便局

○遞信省告示第二百六十四號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ

明治四十一年三月十七日

遞信大臣 原敬

英 貨	一 パウンド	九八・〇〇七	一圓二付 二〇/十 即チ
	一 シュリング	四九・〇〇五	二一 シュリング 〇・八
	一 ペンニー	四・〇九二	二一 シュリング 〇・八
佛 貨	一 フランク	三九・〇九〇	一圓二付 二 フランク 八二・〇
米 貨	一 セン	二〇・〇〇〇	一圓二付 五 〇・〇
獨 貨	一 マルク	一八・〇七〇	一圓二付 二 マルク 八八・フ
關 貨	一 フロリン	八一・五八〇	一圓二付 一 フロリン 二二・セ
地地利 貨幣	一 クローネ	一三一・九〇〇	一圓二付 一 クローネ 四十一
法地利 貨幣	一 ココナ	一三一・九〇〇	一圓二付 一 ココナ 四十一
本香港洋銀	一 デララー	九四・二五〇	一圓二付 一 デララー 〇六・セ
	一 セント	九・四二二	一圓二付 一〇
本銀	一 デララー	九三・〇八三	一圓二付 一 デララー 〇七・セ
	一 セント	九・三〇八	一圓二付 一〇

(備考) 羅馬尼貨幣ル一及パニヲ換算割合ハ佛貨換算割合ニ同シ。*香港爲替中劉公島及霧波ニ振宛ル

明治四十一年三月 告示 遞信省第二百六十四號

○逓信省告示第二百六十五號

明治三十九年六月逓信省告示第二百二十五號墨西哥國ニ於ケル小包郵便物取扱局名表中A、B、C順ニ「Coeneo (Mich.)」(コネオ)、「Paraje Nuevo (Ver.)」(パラヘヌエボ)及「Boguilias del Carmen (Coah.)」(ボキラスデルカールメン)ヲ追加ス

明治四十一年三月十七日

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百六十六號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月十八日ヨリ施行ス

明治四十一年三月十七日

逓信大臣 原敬

「東京小山間」ノ次ニ

加入區域外
通話區域

一電話ノ
電話料

一回ノ電
話呼出料

長東京仙臺間

金九十錢

金二十錢

長東京米澤間

金八十錢

金二十錢

長東京山形間

金九十五錢

金二十錢

長横濱仙臺間

金八十圓

金二十五錢

長横濱米澤間

金九十錢

金二十錢

長宇都宮仙臺間

金六十五錢

金二十錢

長宇都宮米澤間

金四十五錢

金二十錢

長宇都宮山形間

金六十五錢

金二十錢

「宇都宮小山間」ノ次ニ

○逓信省告示第二百六十七號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月二十一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月十七日

逓信大臣 原敬

「京都濱寺間」ノ次ニ

加入區域外
通話區域

一電話ノ
電話料

一回ノ電
話呼出料

京都郡山間

金二十錢

金十五錢

大阪郡山間

金二十錢

金十五錢

堺郡山間

金二十錢

金十五錢

和歌山尼崎間

金十錢

金十錢

濱寺岡山間

金二十五錢

金十五錢

○逓信省告示第二百六十八號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十七日

逓信大臣 原敬

「岡山片瀬郵便局」

岡山片瀬郵便局

岡山片瀬郵便局

長崎新大工町郵便局

長崎新大工町

「明石櫛屋町郵便局」

明石櫛屋町郵便局

兵庫縣明石郡明石町

長崎新大工町郵便局

長崎新大工町

○逓信省告示第二百六十九號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基キ請願ニ依リ本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十八日

逓信大臣 原敬

「飯野郵便局」

飯野郵便局

宮崎縣西諸縣郡飯野村

宮崎縣西諸縣郡飯野村

宮崎縣西諸縣郡飯野村

○遞信省告示第二百七十四號

明治三十七年六月遞信省告示第三百十七號外國電報料金表第二表韓國地方ノ部中「義州」ノ項ノ次ニ左ノ追加ニ本月二十一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月十八日 遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百七十一號

本月二十日限り左記郵便局ヲ廢止ス但シ當該局ニ於テ取扱ヒタル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

明治四十一年三月十八日 遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百七十二號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電報配達事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十八日 遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百七十三號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ヲ設置シ電信及電話通話事務ヲ取扱フ但シ郵便物集配及電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月十八日 遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百七十四號

明治四十年九月遞信省告示第五百六十四號外國宛通常郵便物(價格表記書狀)ノ取戻又ハ名宛變更ヲ請求シ得ル國及請求書ヲ發送スヘキ官署中左ノ通改ス

明治四十一年三月十九日 遞信大臣 原敬

一「亞米利加合衆國屬島」ノ項ヲ左ノ通改ス

亞米利加合衆國屬島
「プエルトリコ」(島) 同前
「セントトメ」(島) M. le Directeur des Postes à Manille, P. I.
「ボルネオ」(島) Post office Department, Washington, D. C.

一「佛蘭西殖民地」ノ割註中「及モアイアン」公果「ヲ除ク」

一「佛蘭西殖民地」(但シ「オセアニア」佛「)ノ部中「アンジアン」ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

○遞信省告示第二百七十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日 遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百七十六號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日 遞信大臣 原敬

名	稱	位	置	名	稱	位	置
大阪高等橋郵便局				兵衛東出郵便局			
大阪大手郵便局				神戸多聞郵便局			
天下茶屋郵便局				神戸相生郵便局			
大阪府東成郡天王寺村				神戸市兵衛東出町二丁目			
				神戸市兵衛多聞町三丁目			
				神戸市兵庫相生町五丁目			

○遞信省告示第二百七十七號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中「攝津國川邊郡伊丹町」ノ項ノ次ニ左ノ追加ス

明治四十一年三月十九日 遞信大臣 原敬

一 攝津國東成郡天王寺村大字天王寺字天下茶屋
一 攝津國西成郡今宮村字吉田、勝間村字東邊田

○逓信省告示第二百七十八號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日

名 稱 佐賀縣小城郡南山村
佐賀縣佐賀郡松林村

江崎郵便局

山口縣阿武郡田萬村

○逓信省告示第二百七十九號

本月二十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス但シ赤間電信取扱所ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月十九日

東京府南多摩郡淺川村淺川停車場(赤間) (八王子局)
埼玉縣大里郡寄居村波久禮停車場(同) (寄居局)
福岡縣嘉穂郡碓井村白井停車場(同) (土居局)
福岡縣京野郡厚川村厚川停車場(同) (厚川局)
熊本縣宇土郡網津村住吉停車場(同) (網津局)
福岡縣宗像郡赤間町赤間停車場(同) (赤間局)
熊本縣鹿本郡樫井村植木停車場(同) (植木局)
香春電信取扱所 福岡縣田川郡金村香春停車場(同) (香春局)

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百八十號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日

名 稱 副田郵便局 位 置 鹿兒島縣薩摩郡入來村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百八十一號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日

名 稱 新屋敷郵便局 位 置 福岡縣大沼郡新地村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百八十二號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日

名 稱 南大社郵便局 位 置 三重縣員辨郡大長村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百八十三號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日

名 稱 神前郵便局 位 置 三重縣度會郡吉津村

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第二百八十四號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月十九日

名 稱 丸龜郵便局 位 置 坂出郵便局

香川縣綾歌郡坂出町

逓信大臣 原敬

明治四十一年三月 告示 逓信省第二百八十一號 第二百八十二號 第二百八十三號 第二百八十四號

○遞信省告示第二百八十五號
 明治三十三年八月 遞信省告示第三百十四號 電話呼出地域中「土佐國吾川郡伊野町」ノ項ノ次ニ左ノ
 通追加ス
 明治四十一年三月十九日
 遞信大臣 原敬

一丸龜市
 一讚岐國綾歌郡土器村大字土器村字高津
 一讚岐國仲多度郡六郷村大字鹽屋 同津森
 一讚岐國綾歌郡坂出町(字御供所 同谷内 同横洲ヲ除ク)
 ○遞信省告示第二百八十六號
 明治三十九年六月 遞信省告示第二百六十四號 加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス
 明治四十一年三月十九日
 遞信大臣 原敬

長大阪撫養間ノ次ニ	加入區域外 通話區域	一話料 電話料	一回ノ電 話呼出料
長大阪丸龜間	金六十錢	金二十錢	
長大阪坂出間	金五十五錢	金二十錢	
長神戸徳島間ノ次ニ	長神戸丸龜間	金五十錢	金二十錢
長神戸坂出間	金四十五錢	金二十錢	
岡山徳島間ノ次ニ	岡山丸龜間	金三十錢	金十五錢
岡山坂出間	金二十五錢	金十五錢	
高松撫養間ノ次ニ	高松丸龜間	金十五錢	金十錢
高松坂出間	金十五錢	金十錢	

「徳島撫養間」ノ次ニ
 徳島丸龜間 金二十五錢 金十五錢
 撫養丸龜間 金二十五錢 金十五錢
 撫養坂出間 金二十五錢 金十五錢
 長丸龜間 金七十五錢 金二十錢

○遞信省告示第二百八十七號
 本月二十一日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス
 明治四十一年三月十九日
 遞信大臣 原敬

○遞信省告示第二百八十八號
 本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス
 明治四十一年三月十九日
 遞信大臣 原敬

名 稱	位 置	名 稱	位 置
名柄郵便局	奈良縣南葛城郡吐田郷村	荆澤郵便局	山梨縣中巨摩郡五明村
機織郵便局	秋田縣山本郡植村	武石郵便局	千葉縣夷隅郡清海村
植田郵便局	秋田縣平鹿郡植田村	武石郵便局	長野縣小縣郡武石村
湊郵便局	青森縣三戸郡小中野村	力石郵便局	長野縣更級郡力石村
羽田郵便局	鹿手縣江刺郡羽田村	宮田郵便局	長野縣上伊那郡宮田村
淺川郵便局	東京府南多摩郡淺川村	七久保郵便局	長野縣上伊那郡七久保村

○遞信省告示第二百八十九號
 本月二十一日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス
 明治四十一年三月十九日
 遞信大臣 原敬

名 稱 位 置 名 稱 位 置

西内郵便局 長野縣小縣郡西内村(加子局區)

西武鐵道郵便局 岐阜縣武儀郡西武儀村(西武局區)

○逓信省告示第二百九十號 本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

名 稱 岡崎郵便局 位 置 愛知縣額田郡岡崎町

○逓信省告示第二百九十一號 本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

名 稱 燒津郵便局 位 置 靜岡縣志太郡燒津町

○逓信省告示第二百九十二號 明治三十三年ハ逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「駿河國志太郡島田町」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

名 稱 燒津郵便局 位 置 靜岡縣志太郡燒津町

○逓信省告示第二百九十三號 明治三十九年ハ逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス

名 稱 燒津郵便局 位 置 靜岡縣志太郡燒津町

○逓信省告示第二百九十四號 本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

名 稱 本莊郵便局 位 置 秋田縣山形郡本莊町

○逓信省告示第二百九十五號 明治三十三年ハ逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「羽後國仙北郡大曲町大字飯田字下飯田」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

名 稱 本莊郵便局 位 置 秋田縣山形郡本莊町

○逓信省告示第二百九十五號 明治四十一年三月二十日

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

一 羽後國山形郡本莊町(大字石橋字三川橋ノ端ヲ除ク)兩内越村大字大浦字八走

加入區域外 通話區域	電話料	一回ノ電 話呼出料
東京戸塚間ノ次ニ	長東京燒津間	金二十五錢
横濱戸塚間ノ次ニ	長横濱燒津間	金二十五錢
沼津伊東間ノ次ニ	長沼津燒津間	金二十五錢
清水藤枝間ノ次ニ	清水燒津間	金二十五錢
静岡島田間ノ次ニ	静岡燒津間	金二十五錢
藤枝島田間ノ次ニ	藤枝燒津間	金二十五錢
藤枝名古屋間ノ次ニ	島田燒津間	金二十五錢
島田名古屋間ノ次ニ	長燒津名古屋間	金二十五錢

○逓信省告示第二百九十六號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通道加ス

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

加入區域外
通話區域

一話料
電話料

一回ノ電
話呼出料

「秋田横手間」ノ次ニ

秋田本莊間

金二十錢

金十五錢

「能代横手間」ノ次ニ

能代本莊間

金二十五錢

金十五錢

「土崎横手間」ノ次ニ

土崎本莊間

金二十錢

金五錢

「横手大曲間」ノ次ニ

横手本莊間

金二十五錢

金十五錢

大曲本莊間

金二十錢

金十五錢

○逓信省告示第二百九十七號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務及電話通話事務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

名稱 松山郵便局

位置 松山市三番町

○逓信省告示第二百九十八號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務及電話通話事務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

名稱 岩國郵便局

位置 山口縣玖珂郡岩國町

○逓信省告示第二百九十九號

明治三十三年八月逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「安藝國佐伯郡嚴島町」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

一周防國玖珂郡岩國町(大字等ヨリ)

○逓信省告示第三百號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

名稱 新津郵便局

位置 新潟縣中蒲原郡新津町

○逓信省告示第三百一號
帆船新寶丸外三十二艘ニ左ノ信號符字ヲ附ス

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

信號符字	番號	種類	船名	船籍港	所有者
LFDS	四七二〇	帆	新寶丸	備後國浦崎村	佐藤佐吉
JWDP	九九六四	汽	第十八號安進丸	新潟市	株式會社安進社
LDTW	一〇四九八	帆	金光丸	豐後國西上浦村	清田拾太郎
LDVB	一〇四九九	汽	安達丸	市	內務省
LDVC	一〇五〇〇	汽	豐前丸	門司市	福岡縣
LFS D	一〇五〇一	汽	唐戸丸	下關市	關門汽船株式會社

L F S G	一〇五〇三	帆	多四拾六號天神丸	門司市	自念金藏
L C K G	一〇七〇九	帆	佳吉丸	筑後國大川町	末田光助
L C K H	一〇七一一〇	帆	第六幸丸	筑後國大牟田町	黒田乙松
L C K J	一〇七一一一	帆	順徳丸	肥後國阿村	杉本政吉
L C K M	一〇七一二二	帆	永昌丸	肥後國魚貫村	宮本恒吉
L F D Q	一〇七七八	帆	天徳丸	安藝國大崎中野村	日山作太郎
L F D R	一〇七七九	帆	明治丸	備後國浦崎村	豊田孫藏
L D H M	一〇九一五	汽	第五捕鯨丸	神戶市	大日本捕鯨株式會社
L D H N	一〇九一六	汽	第五捕鯨丸	神戶市	大日本捕鯨株式會社
L D H P	一〇九一七	汽	諏訪丸	神戶市	帝國水産株式會社
L D H Q	一〇九二一	汽	北野丸	神戶市	大磯省
L D H R	一〇九二二	汽	錦丸	神戶市	神戶棧橋株式會社
J G M W	一〇九四八	汽	北洋丸	渡島國函館區	北洋漁業株式會社
L D N H	一〇九六七	帆	榮福丸	土佐國下田村	島村ソルエ
L D R S	一〇九八四	帆	三陽丸	日向國大淀村	崎田儀作
L G B V	一一〇三二	帆	長金丸三號	横濱市	折毛長三郎
L F B W	一一〇三二	帆	第一富貴丸	横濱市	磯崎キーン

L F J R	一一〇六六	汽	比羅夫丸	東京市	遠信省
L F J S	一一〇六七	帆	第五不動丸	東京市	三橋石次郎
L B S Q	一一〇九四	帆	第一仲吉丸	紀伊國新宮町	上地淺次郎
L B S R	一一〇九五	汽	新太勢丸	大坂市	大原松之助
L B S T	一一〇九六	汽	長春丸	大坂市	大阪商船株式會社
L F W V	一一一五五	帆	長榮丸	周防國油田村	大西兼吉
L G B C	一一一五六	帆	住榮丸	伊豫國波力村	晋木庄吉
L G B D	一一一五七	帆	住久丸	伊豫國高山村	二宮久太郎
L G B F	一一一五八	帆	旺盛丸	伊豫國川之石村	和田青五郎

○逓信省告示第三百二號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務及電話通話事務ヲ開始ス但シ其取扱時間左ノ通相定ム

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

名稱 安城郵便局

位置 愛知縣碧海郡安城町

取扱時間 一、三月一日ヨリ十月三十一日マテ 午前六時ヨリ午後十時マテ

一、十一月一日ヨリ翌年二月末日マテ 午前七時ヨリ午後十時マテ

○逓信省告示第三百三號

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

明治四十一年三月 告示 逓信省第三百二號 第三百三號

一三河國碧海郡安城町大字安城(字安城(四))

○逓信省告示第三百四號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス

明治四十一年三月二十日

逓信大臣 原敬

加入區域外 通話區域	電話料	一回ノ電 話呼出料
長東京安城間	金九十五錢	金二十錢
名古屋安城間	金二十錢	金十五錢
豐橋安城間	金二十錢	金十五錢
岡崎安城間	金十錢	金十錢
龜崎小鈴谷間	金十錢	金十錢
半田小鈴谷間	金十五錢	金十錢
一宮笠松間	金二十五錢	金十五錢

○逓信省告示第三百五號

明治三十七年六月逓信省告示第三百十七號外國電報料金表第四表 South America (南亞米利加地方)

ノ部中「French Guiana (佛領ギアナ)」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス

明治四十一年三月二十二日

逓信大臣 原敬

French Guiana (Via Agores)

大五五〇

○逓信省告示第三百六號

明治三十六年三月勅令第四十二號ニ基テ請願ニ依リ本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月二十二日

逓信大臣 原敬

天下野郵便局 茨城縣久慈郡天下野村

玉造郵便局

茨城縣行方郡玉造町

○逓信省告示第三百七號

來四月一日以降伯西兒亞然的音共和國「ウルゲー」及「パラゲー」宛郵便物ハ特ニ西比利亞經由ノ指定アル書狀及郵便葉書ニ限リ西比利亞經由遞送方取計フ

明治四十一年三月二十三日

逓信大臣 原敬

○逓信省告示第三百八號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治三十八年四月逓信省令第三十四號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十一年三月二十三日

逓信大臣 原敬

名 稱 坂坂郵便局 位 置 福島縣信夫郡坂坂町

明治四十一年三月 告示 逓信省第三百六號 第三百七號 第三百八號

○遞信省告示第三百九號

郵便局所ニ於テ外國爲替金ノ換算ニ適用スヘキ外國貨幣換算割合左ノ如シ
明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

英貨	一パウンド	九二〇・九六	一圓二付二シリング
	一シルリング	四九・〇〇	二シリング
	一ペンニー	四・九〇	四三・八
佛貨	一フランク	三九・〇九〇	一圓二付二フランク
米貨	一ダラー	二〇一・〇一〇	一圓二付
獨貨	一マルク	四八・〇七〇	四十九セント
關貨	一フロリン	八・五八〇	一圓二付ニマルク
境地利貨幣	一クローネ	二・三九〇	一圓二付ニマルク
洪島利貨幣	一コロナ	九三・三三〇	一圓二付ニマルク
香港洋銀	一ダラー	九三・三三〇	一圓二付ニマルク
銀	一セント	九二・六〇〇	一圓二付ニマルク
	一ダラー	九二・六〇〇	一圓二付ニマルク

(備考) 羅馬尼貨幣「ルー」及「パニ」ノ換算割合ハ佛貨換算割合ニ同シ*香港爲替中劉公島及韓波ニ振宛ツルモノニハ盤銀換算割合ヲ適用シ其他ノ地方ニ振宛ツルモノニハ香港洋銀換算割合ヲ適用ス

○遞信省告示第三百十號

明治四十年九月遞信省告示第五百八十五號帝國ト外國郵便爲替ヲ交換スル諸國等ヲ示ス表第二電
信爲替ノ部中左ノ通改メ來四月一日ヨリ施行ス
明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

埃地利ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
白耳義 (Belgium) 一國內總テノ郵便局ニ於テ取扱フ 法、山、圓、鎊、一千法、四百圓
蘭領東印度ノ項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ
那 威 (Norway) 一國內總テノ郵便局ニ於テ取扱フ 法、山、法、山、一千法、一千法ニ對スル本邦貨幣相當額
○遞信省告示第三百十二號
本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス但シ松山古町郵便局ニ於テハ電報配達事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

- | | | | |
|--------|------------|---------|-------------|
| 名 稱 | 位 置 | 名 稱 | 位 置 |
| 鴻巣郵便局 | 埼玉縣北足立郡鴻巣町 | 松山古町郵便局 | 松山縣本町一丁目 |
| 限庄郵便局 | 熊本縣下益城郡限庄村 | 九度山郵便局 | 和歌山縣伊都郡九度山村 |
| 日和田郵便局 | 福島縣安積郡山野井村 | 池田郵便局 | 和歌山縣那賀郡池田村 |
| 萬場郵便局 | 群馬縣多野郡神川村 | | |

○遞信省告示第三百十一號

本月二十五日限リ左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス
明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

- | | | | |
|----------|------------|----------|------------|
| 名 稱 | 位 置 | 名 稱 | 位 置 |
| 鴻巣電信取扱所 | 埼玉縣北足立郡鴻巣町 | 高野口電信取扱所 | 和歌山縣伊都郡名倉村 |
| 日和田電信取扱所 | 福島縣安積郡山野井村 | 打田電信取扱所 | 和歌山縣那賀郡田中村 |

○遞信省告示第三百十三號
本月三十一日限り左記郵便局ヲ廢止ス但シ當該局ニ於テ取扱タル郵便爲替、郵便貯金及郵便取立
金ニ關スル事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス
明治四十一年三月二十四日
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百十四號
本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
明治四十一年三月二十四日
大阪阿部池田郵便局 位置 大阪市西區北堀江下通五丁目(大阪阿部池田局)
承繼局名 大阪堀江郵便局
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百十五號
本月二十六日ヨリ九州帝國鐵道管理局線戸畑八幡兩停車場間ニ枝光停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始
來四月一日ヨリ九州帝國鐵道管理局線戸畑八幡兩停車場間ニ枝光停車場ヲ設置シ運輸營業ヲ開始
ス哩程左ノ通
明治四十一年三月二十四日
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百十六號
本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始
明治三十一年三月二十四日
野田郵便局 位置 巖手縣九戸郡野田村
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百十七號
本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス
明治四十一年三月二十四日
石川縣鹿島郡金丸村 位置
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百十八號
本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス
明治四十一年三月二十四日
石川縣鹿島郡金丸村 位置
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百十九號
本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス
明治四十一年三月二十四日
兵庫縣有馬郡藍村 位置
鳥取縣東伯郡市野村 位置
岡山縣川上郡湯野村 位置
岡山縣川上郡富家村 位置
宮城縣登米郡新田村 位置
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百二十號
本月二十五日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス
明治四十一年三月二十四日
新庄郵便局 位置
廣島縣山縣郡新庄村 位置
山口縣都濃郡富田村 位置
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百二十一號
本月二十五日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス
明治四十一年三月二十四日
吉野郵便局 位置
岡山縣英田郡吉野村 位置
廣島縣東原郡一迫村 位置
廣島縣安藝郡吉浦村 位置
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百二十二號
本月二十五日限り左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス
明治四十一年三月二十四日
吉浦郵便局 位置
廣島縣安藝郡吉浦村 位置
遞信大臣 原敬

○遞信省告示第三百二十一號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

名	位	名	位
四辻郵便局	兵庫縣有馬郡本庄村	鈿郵便局	鳥取縣東伯郡下郷村
鳴尾郵便局	兵庫縣武庫郡鳴尾村(新設局)		
六條院郵便局	岡山縣淺井郡六條院村(新設局)		
吉井郵便局	長崎縣北松浦郡吉井村(新設局)		
麻生津郵便局	和歌山縣那賀郡麻生津村(新設局)		
歌留郵便局	北海道日高郡三石郡三石村大字歌留村(新設局)		
吉井郵便局	新潟縣佐渡郡吉井村(新設局)		
彌生郵便局	新潟縣西蒲原郡彌生村大字彌生村(新設局)		
彌生郵便局	廣島縣賀茂郡原村(新設局)		
石川郵便局	京都府與謝郡石川村(新設局)		
平谷郵便局	奈良縣吉野郡平谷川村	佐那具郵便局	三重縣阿山郡府中村
三ヶ日郵便局	靜岡縣引佐郡西遊名村	矢作郵便局	愛知縣碧野郡矢作町

○遞信省告示第三百二十二號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

名	位
蘇我電信取扱所	千葉縣千葉郡蘇我町蘇我停車場(新設局)
太東電信取扱所	千葉縣長生郡太東村太東停車場(同)(新設局)

○遞信省告示第三百二十三號

本月二十六日ヨリ左記電信取扱所ヲ設置ス

明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

名	位
蘇我電信取扱所	千葉縣千葉郡蘇我町蘇我停車場(新設局)
太東電信取扱所	千葉縣長生郡太東村太東停車場(同)(新設局)

○遞信省告示第三百二十四號

本月二十五日限リ左記電信取扱所ニ於ケル電報配達事務ヲ廢止ス

明治四十一年三月二十四日

遞信大臣 原敬

名	位
佐那具電信取扱所	三重縣阿山郡府中村

○遞信省告示第三百二十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十一年三月二十五日

遞信大臣 原敬

名	位
七尾郵便局	石川縣鹿島郡七尾町

○遞信省告示第三百二十六號

明治三十九年ハ遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ施行ス

明治四十一年三月二十五日

遞信大臣 原敬

加入區域外	一通話料	一回ノ電話呼出料
長大阪嚴島間ノ次ニ	金一圓	金二十五錢

「長神戸嚴島間」ノ次ニ	長神戸岩國間	金九十錢	金二十錢
「廣島嚴島間」ノ次ニ	廣島岩國間	金二十錢	金十五錢
「吳嚴島間」ノ次ニ	吳岩國間	金二十五錢	金十五錢
「長下關老間」ノ次ニ	長下關岩國間	金五十錢	金二十錢
「香原津和野間」ノ次ニ	長岩國門司間	金五十錢	金二十錢

○逓信省告示第三百二十七號
 本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
 明治四十一年三月二十五日

名 稱	位 置	名 稱	位 置
小松島郵便局	德島縣勝浦郡小松島村	道後郵便局	愛媛縣溫泉郡道後湯之町
三津濱郵便局	愛媛縣溫泉郡三津濱町	松山古町郵便局	松山市本町
高濱郵便局	愛媛縣溫泉郡新濱村		

○逓信省告示第三百二十八號
 明治三十三年ハ逓信省告示第三百十四號電話呼出地域中「阿波國板野郡撫養町」ノ項ノ次ニ左ノ通
 追加ス
 明治四十一年三月二十五日

一阿波國勝浦郡小松島村大字小松島浦、同日開野村字西、同中筋、同泉川大字中田村字原ノ市、千代ヶ原、同奥林、同中筋、同根井同
 然間、大字中郷村字櫻島場、同豊ノ木
 一伊豫國溫泉郡三津濱町、古三津村字梅田、同新立、同堀川、同荊屋、新濱村字小深里
 一伊豫國溫泉郡新濱村字高濱、同新荊屋、同上ノ谷

○逓信省告示第三百二十九號
 明治三十九年ハ逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通
 加ス
 明治四十一年三月二十五日

「長大阪坂出間」ノ次ニ	長大阪小松島間	金五十錢	金二十錢
「長神戸坂出間」ノ次ニ	長神戸小松島間	金四十錢	金二十錢
「岡山坂出間」ノ次ニ	岡山小松島間	金四十錢	金二十錢
「高松坂出間」ノ次ニ	高松小松島間	金二十五錢	金十五錢
「德島坂出間」ノ次ニ	德島小松島間	金十錢	金十錢
「長丸龜廣島間」ノ次ニ	松山三津濱間	金五錢	金五錢
	松山高濱間	金十錢	金十錢
	三津濱高濱間	金五錢	金五錢

○逓信省告示第三百三十號
 明治四十一年五月十一日長崎海事局ニ於テ島原海灣水先人試驗ヲ執行ス
 明治四十一年三月二十五日

○逓信省告示第三百三十一號
 本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
 明治四十一年三月二十五日

逓信大臣 原敬
 逓信大臣 原敬

新谷郵便局 和歌山縣東牟婁郡新宮町
三輪崎郵便局 和歌山縣東牟婁郡三輪崎町

○遞信省告示第三百三十二號
明治三十三年八月遞信省告示第三百二十四號電話呼出地域中「紀伊國海草郡雜賀村大字關戸字關戸」ノ

項ノ次ニ左ノ通追加ス
明治四十一年三月二十五日
遞信大臣 原敬

一紀伊國東牟婁郡新宮町（字加山崎清水元町、新宮町石山崎、木町、大崎町）
一紀伊國東牟婁郡勝浦村（字勝浦、勝浦、那智村、大字、天満）
一紀伊國東牟婁郡三輪崎町、大字、三輪崎、字、木町、同新町、同奥地

○遞信省告示第三百三十三號
明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加ス
明治四十一年三月二十五日
遞信大臣 原敬

「郡山神戸間」ノ次ニ
加入區域外
通話區域
電話料
一回ノ電話呼出料

新宮三輪崎間	金五十錢	金五十錢
勝浦三輪崎間	金五十錢	金五十錢

○遞信省告示第三百三十四號
明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基テ請願ニ依リ本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス
明治四十一年三月二十五日
遞信大臣 原敬

名 稱 由比郵便局 位 置 靜岡縣庵原郡由比町

○遞信省告示第三百三十五號
本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス
明治四十一年三月二十五日
遞信大臣 原敬

名 稱	位 置	名 稱	位 置
澁谷郵便局	東京府豊多摩郡澁谷村	王子郵便局	東京府北豐島郡王子村
巢鴨郵便局	東京府北豐島郡巢鴨町		

○遞信省告示第三百三十六號
明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中「武藏國北足立郡大宮町」ノ項ノ次ニ左ノ通追加ス
明治四十一年三月二十五日
遞信大臣 原敬

一武藏國豊多摩郡澁谷村
一武藏國荏原郡日暮村大字上目黒字柳町、向別所、同水川、同駒場、大字三田
一武藏國北豐島郡巢鴨町、巢鴨村、大字、東町
一武藏國北豐島郡王子村、大字、王子、同下十條、同堀ノ内、同豊島字築地、澁野川村

○遞信省告示第三百三十七號
明治四十年九月遞信省告示第五百八十五號帝國ノ外國郵便爲替ヲ交換スル諸國等ヲ示ス表第一「通常爲替」ニ直接交換國郵政廳ノ媒介ニ依リ交換スル國「甲」羅馬約定加入國郵政廳ノ媒介ニ依ルモノ「乙」部中亞弗利加西海岸佛蘭西殖民地ノ下「ダホメー」ノ項媒介手数料割合ノ欄内現記事ヲ爲替金額一百法ヲ超過セサル分ニ對シテハ其ノ二百分ノ一又一百法ヲ超過スル分ニ對シテハ其ノ四百分ノ一ニ改ム
明治四十一年三月二十六日
遞信大臣 子爵堀田正養

○逓信省告示第三百三十八號

來四月一日ヨリ左記郵便局ヲ改稱ス

明治四十一年三月二十七日

現名稱

有家郵便局

須川郵便局

有馬郵便局

谷川郵便局

京泊郵便局

飛子郵便局

本山郵便局

岩屋郵便局

本山郵便局

改稱

東有家郵便局

西有家郵便局

南有家郵便局

北有家郵便局

南中山郵便局

北中山郵便局

岩屋郵便局

岩屋郵便局

位

長崎縣南高來郡東有家村

長崎縣南高來郡西有家村

長崎縣南高來郡南有家村

長崎縣南高來郡北有家村

長崎縣南高來郡南中山村

長崎縣南高來郡北中山村

佐賀縣東松浦郡本村

佐賀縣東松浦郡本村

逓信大臣 子爵堀田正養

○逓信省告示第三百三十九號
本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十一年三月二十七日

名 稱 奈良郵便局

位 置 奈良市橋本町

逓信大臣 子爵堀田正養

○逓信省告示第三百四十號

明治三十九年六月逓信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月三十一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月二十七日

逓信大臣 子爵堀田正養

加入區域外
通話區域

一通話ノ
電話料

一回ノ電
話呼出料

「長東京濱寺間」ノ次ニ

長東京 奈良間

金一圓四十錢

金二十五錢

「塚尾崎間」ノ次ニ

塚尾 八尾間

金十錢

金十錢

○逓信省告示第三百四十一號
明治三十三年八月逓信省告示第三百四十四號電話呼出地域中「宇都宮市一圓」ノ項ノ次ニ左ノ通追加シ來四月一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月二十七日

逓信大臣 子爵堀田正養

一 下野國河内郡本村大字戸祭上組字寺内同野白、大字寶木字江黒同下細谷

○逓信省告示第三百四十二號

明治三十年十二月逓信省告示第三百五十七號中字都宮局電話加入區域ニ左ノ通追加シ來四月一日ヨリ施行ス

明治四十一年三月二十七日

逓信大臣 子爵堀田正養

一 特別加入區域栃木縣河内郡城山村大字駒生ノ下ニ國本村大字戸祭上組字寺内同野白、大字寶木字江黒同下細谷

○逓信省告示第三百四十三號

本月二十八日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十一年三月二十七日

逓信大臣 子爵堀田正養

名 稱 多度津郵便局

位 置 香川縣仲多度郡多度津町

名 稱 善通寺郵便局

位 置 香川縣仲多度郡善通寺町

○逓信省告示第三百四十四號

明治三十三年八月逓信省告示第三百四十四號電話呼出地域中「讚岐國綾歌郡坂出町」ノ項ノ次ニ左ノ通